

—解答・解説の見方—

解説の記載は基本的に①問題に対する総論的解説、②選択肢ごとの○×、③各選択肢の解説という構成になっています。ただし、設問の性質その他によって上記の一部を記載していない問題もあります。

選択肢については内容が正しい肢に○、誤っている肢に×を付しています。

<注意>

選択肢の○×は内容主体に付されています。

正しい選択肢を問う問題については内容の正しい選択肢に○、誤っている選択肢に×を付しています。

一方、誤っている選択肢を問う問題についても内容が正しい選択肢に○、誤っている選択肢に×を付しています。

ex.

【正しい選択肢を問う問題の場合】

<p>問 魚類について正しいのはどれか。</p> <p>a 光合成を行う。 b えら呼吸を行う。 c 羽毛がある。 d 胎生である。</p>		<p>解答 b</p> <p>a × 光合成を行うのは植物の性質である。 b ○ c × 羽毛があるのは鳥類である。 d × 胎生は哺乳類の特徴である。</p>
--	--	--

【誤っている選択肢を問う問題の場合】

<p>問 魚類について誤っているのはどれか。</p> <p>a えら呼吸を行う。 b 水中を移動する。 c 光合成を行う。 d 卵を産む。</p>		<p>解答 c</p> <p>a ○ b ○ c × 光合成を行うのは植物の性質である。 d ○</p>
---	--	--

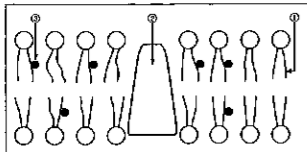
正解であるcに“×”が付きます

問題 A	解答・解説
<b>人体（歯・口腔を含む）の構造と機能</b>	
<p>1 頭蓋を構成する骨の写真（別冊 No. 1）を別に示す。 名称はどれか。 a 頬骨 b 篩骨 c 頭頂骨 d 側頭骨</p>	<p><b>解答</b>：d 頭蓋の骨は脳頭蓋（10種15個）と顔面頭蓋（5種8個）からなる。骨の名称、外形、存在部位を理解する。 a × b × c × d ○ 側頭骨は外耳孔の周囲を構成し、平衡・聴覚器を入れている。</p> <p><b>文献</b>：解剖学・組織発生学・口腔解剖学 184-185 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 18-25</p> <p>▶ <b>keyword</b>：頭蓋骨、脳頭蓋、顔面頭蓋</p>
<p>2 固有口腔に存在するのはどれか。2つ選べ。 a 舌小帯 b 上唇小帯 c 切歯乳頭 d 耳下腺乳頭</p>	<p><b>解答</b>：a、c 上下歯列の内側にある空間を固有口腔という。固有口腔の天井は口蓋、底は舌がある口腔底で、後方は口峽によって咽頭に通じる。上下歯列の外側と口唇、頬の間を口腔前庭という。 a ○ 舌下面正中と下顎歯槽部正中に広がる板状のヒダである。 b × 上顎左右中切歯間の歯槽粘膜から口唇内面をつないでおり、口腔前庭にある。 c ○ 中切歯のすぐ後ろの口蓋にある隆起である。 d × 上顎第二大臼歯に面する頬粘膜にある隆起で、耳下腺管の開口部で口腔前庭にある。</p> <p><b>文献</b>：最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 10-18</p> <p>▶ <b>keyword</b>：固有口腔、口腔前庭</p>
<p>3 写真（別冊 No. 2）を別に示す。 正しい組合せはどれか。 ① ② a 側頭骨 下顎骨 b 上顎骨 篩骨 c 上顎骨 鋤骨 d 上顎骨 口蓋骨</p>	<p><b>解答</b>：d 写真は骨（硬）口蓋を下からみたところで、①が上顎骨の口蓋突起、②は口蓋骨の水平板である。篩骨は頭蓋底前方部正中にある骨で、鋤骨は鼻中隔の下部を構成する骨である。 a × 顎関節の組合せである。 b × c × d ○</p> <p><b>文献</b>：最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 18-34</p> <p>▶ <b>keyword</b>：骨口蓋、上顎骨、口蓋骨</p>
<p>4 上皮組織の写真（別冊 No. 3）を別に示す。 この組織を示している器官はどれか。2つ選べ。 a 胃 b 食道 c 口腔 d 回腸</p>	<p><b>解答</b>：b、c 上皮組織の分類および存在する器官を理解する。写真は食道粘膜で、粘膜上皮は重層扁平上皮である。消化管の粘膜上皮は、口腔、咽頭、食道、肛門では重層扁平上皮、胃、小腸、大腸では単層円柱上皮からなる。 a × 単層円柱上皮からなる。消化管（胃から大腸まで）にみられる。 b ○ 非角化重層扁平上皮からなる。 c ○ 角化重層扁平上皮からなる。 d × 回腸は小腸の一部であり、単層円柱上皮からなる。</p> <p><b>文献</b>：解剖学・口腔解剖学・組織発生学 102-104 ポイントチェック① 29</p> <p>▶ <b>keyword</b>：重層扁平上皮</p>

問題 A

解答・解説

5 細胞膜の構造(模式図)を図に示す。



- ①はどれか。
- a リン脂質
  - b タンパク質
  - c コレステロール
  - d トリグリセリド

解答: a

細胞膜は図に示すようにリン脂質の二重層からできており、その中にタンパク質(膜タンパク質)がモザイク状に埋め込まれた構造をとっている。細胞膜は流動性があり、リン脂質や膜タンパク質は膜の中を自由に動きまわることができる。コレステロールはリン脂質の間に存在し、細胞膜の流動性を調節する。①はリン脂質、②は膜タンパク質、③はコレステロールである。

- a ○
- b ×
- c ×
- d ×

文献: 栄養指導・生化学 154-155  
最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 6-7

▶ keyword: 細胞膜

6 遺伝情報の流れについて□に入る語句の組合せで正しいのはどれか。

DNA の塩基配列は①に転写され、その②の塩基配列(コドン)が1つのアミノ酸に翻訳される。

- |               |   |
|---------------|---|
| ①             | ② |
| a メッセンジャー RNA | 4 |
| b メッセンジャー RNA | 3 |
| c トランスファー RNA | 4 |
| d トランスファー RNA | 3 |

解答: b

DNA の遺伝情報(塩基配列)はメッセンジャー RNA(伝令 RNA、mRNA)にコピー(転写)され、その3つの塩基配列(コドン)が1つのアミノ酸に翻訳される。トランスファー RNA(運搬 RNA、tRNA)は、タンパク質合成の場であるリボソームへコドンに対応するアミノ酸を運ぶ仕事をする。

- a ×
- b ○
- c ×
- d ×

文献: 栄養指導・生化学 190  
最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 41-42

▶ keyword: タンパク質合成、mRNA、コドン

7 脳幹に存在するのはどれか。

- a 飲水中枢
- b 摂食中枢
- c 嚥下中枢
- d 体温調節中枢

解答: c

中枢神経は、いろいろな情報を入力・統合して、必要に応じて指令を出力する司令部である。延髄、橋、中脳の三者を合わせて脳幹とよび、生命維持に必要な自律神経の中核のほか、いくつかの中核が含まれる。中脳の上にある間脳の視床下部は自律神経系の最高中枢とみなされ、飲水中枢、摂食中枢、体温調節中枢などが存在する。

- a × 間脳の視床下部に存在する。
- b × 間脳の視床下部に存在する。
- c ○ 嚥下中枢は延髄と橋の境に存在する。
- d × 間脳の視床下部に存在する。

文献: 生理学 57-58  
最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 149-152

▶ keyword: 延髄、橋、中脳、視床下部

問題 A

解答・解説

8 交感神経が抑制的に作用するのはどれか。

- a 汗腺の分泌
- b 心臓の拍動
- c 腸管の運動
- d 肝臓のグリコーゲン分解

解答: c

自律神経は交感神経と副交感神経に分けられ、通常1つの器官は交感神経と副交感神経の両方の支配を受ける(二重支配)。また、同じ器官に対する交感神経と副交感神経の作用は拮抗するのが普通である(拮抗支配)。

- a × 交感神経は汗腺の分泌について促進的に作用する。汗腺は交感神経のみの支配を受けている。
- b × 心臓の働きについて、交感神経は促進的に、副交感神経は抑制的に作用する。
- c ○ 消化器系の運動や分泌では、交感神経は抑制的に、副交感神経は促進的に作用する。
- d × 交感神経は肝臓のグリコーゲンの分解を促進し、副交感神経は肝臓のグリコーゲンの合成・貯蔵を促進する。

▶ keyword: 自律神経、交感神経、副交感神経

文献: 生理学 51-54  
最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 165-167

9 息を吸い込むときに収縮するのはどれか。

- a 腹直筋
- b 横隔膜
- c 外腹斜筋
- d 内肋間筋

解答: b

肺を広げたり縮めたりするための筋肉は肺にはない。肺の拡張や収縮は、肋間筋と横隔膜の運動による。息を吸う(吸息)ときに働く(収縮する)筋を吸息筋とよび、横隔膜と外肋間筋がある。息を吐く(呼息)ときには、通常これらの吸息筋が弛緩する。積極的な呼息時には、内肋間筋や腹壁筋も収縮する。内肋間筋や腹壁筋のように、胸腔と肺とを収縮させる筋を呼息筋という。吸息筋と呼息筋を合わせて呼吸筋という。

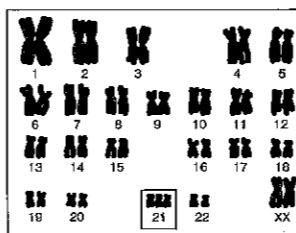
- a × 腹壁筋の1つである。腹壁筋は換気量が増加するときに呼息筋として働く。
- b ○ 通常の安静時の吸息では、横隔膜の働きが主となる腹式呼吸と、外肋間筋の働きが主となる胸式呼吸がある。
- c × 腹壁筋の1つであるが、呼吸には関与していない。
- d × 内肋間筋は積極的な呼息時に活動する筋である。

▶ keyword: 胸郭、呼吸筋、肺、胸式呼吸、腹式呼吸

文献: 生理学 29-31  
最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 69-70

疾病の成り立ち及び回復過程の促進

10 ヒト染色体の図を示す。



四角で囲んだ部分の異常による疾患はどれか。

- a ダウン症候群
- b 猫鳴き症候群
- c ターナー症候群
- d クラインフェルター症候群

解答: a

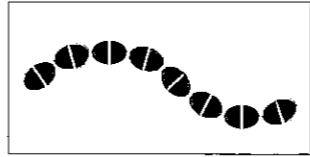
図はダウン症候群における21番染色体のトリソミー(正常では1対=2本であるべき染色体が3本になっている)を示している。

- a ○
- b × 猫鳴き症候群は5番染色体の短腕の部分的欠失による。
- c × ターナー症候群は性染色体 XX の1つが欠けている。
- d × クラインフェルター症候群は性染色体 XY の X 染色体が1つ多い。

文献: 病理学 74-76

▶ keyword: ダウン症候群、トリソミー

問題 A		解答・解説
11	扁平上皮化生を起こすのはどれか。 a 心筋 b 歯槽骨 c 歯髓細胞 d 上顎洞粘膜	<b>解答：d</b> 一定分化した細胞が、ほかの同一胚葉起源の組織に変化することを化生という。上皮細胞の間葉細胞への変化、またその逆は起こらない。上顎洞粘膜（線毛円柱上皮）以外は上皮組織ではないので、扁平上皮に化生することはない。その他、唾液腺導管上皮細胞も扁平上皮化生を起こす。 a × b × c × d ○ <b>文献：病理学 25-26</b>
▶ keyword：扁平上皮化生		
12	塞栓によって生じるのはどれか。2つ選べ。 a 尿毒症 b 潜函病 c 心筋梗塞 d 悪性貧血	<b>解答：b、c</b> a × 尿毒症は腎臓の機能障害により、排泄されるべき成分が体内に蓄積されて起こる。 b ○ 潜函病は、急激に気圧が下がることにより、溶解していた窒素が気泡となり、血管内で塞栓を形成して生じる。 c ○ 終末動脈の閉塞による支配下組織の虚血性壊死、すなわち動脈相互間を連絡する吻合枝をもたない小動脈が塞栓で閉塞され、その血管から栄養や酸素の供給を受けていた組織が局所的な死（壊死）に陥った状態を梗塞という。 d × 悪性貧血はビタミン B <sub>12</sub> 欠乏により生じる。 <b>文献：病理学 7、41-43</b>
▶ keyword：塞栓、梗塞、潜函病		
13	感染予防効果のあるワクチンが開発されているウイルスはどれか。 a B型肝炎ウイルス b C型肝炎ウイルス c 単純ヘルペスウイルス d ヒト免疫不全ウイルス	<b>解答：a</b> a ○ 本ウイルスのエンベロープに存在する HBs 抗原は B 型肝炎ウイルスワクチンとして感染予防に用いられている。抗 HBs 抗体の産生が誘導されれば、それらが体内に侵入したウイルスに結合して不活化し、肝細胞への感染を防止できる。 b × C型肝炎ウイルスの感染予防に有効なワクチンはまだ開発されていない。治療法として慢性肝炎にはインターフェロン療法が一定の効果を上げている。 c × 抗ヘルペスウイルス薬としてアシクロビルがあるが、これは宿主に感染したヘルペスウイルスの増殖阻害薬であって、宿主の獲得免疫を誘導し感染を予防するワクチンではない。 d × 変異を起こしやすいウイルスなので、感染予防に効果のあるワクチンは開発できていない。感染後のウイルスの増殖を抑制する多剤併用療法が一定の効果を上げている。 <b>文献：微生物学 68-69、103-111</b>
▶ keyword：ワクチン、肝炎ウイルス、HIV		

問題 A		解答・解説
14	う蝕が多発している口腔内の歯肉縁上プラークを採取し顕微鏡観察した微生物の図を示す。グラム染色性は陽性であった。 	<b>解答：d</b> 図に示した細菌はミュータンス・レンサ球菌である。本菌が産生する酵素でバイオフィーム、つまり歯肉縁上プラークの形成に重要な粘着多糖体（不溶性グルカン）合成酵素はグルコシルトランスフェラーゼである。 a × 慢性胃炎や胃潰瘍・十二指腸潰瘍の原因となるヘリコバクター・ピロリ（ピロリ菌）などが産生する酵素で、胃液中の尿素を分解しアンモニアを産生することで胃酸を中和する働きがある。 b × インフルエンザウイルスの表層にある 2 種類の突起の 1 つで、ウイルスが感染細胞から出芽し、周囲の細胞へ感染を拡大するために必要な酵素活性をもつ。 c × 細菌の細胞壁構成成分・ペプチドグリカンの合成（架橋反応）に関わる酵素である。 d ○ 二糖類のスクロースからグルコース部分を切り取り、重合する酵素で、菌体外マトリックスとして重要な不溶性グルカン合成に必須である。 <b>文献：微生物学 83、141-142</b>
▶ keyword：ミュータンス・レンサ球菌、不溶性グルカン、グルコシルトランスフェラーゼ		
15	交差（又）耐性を生じる可能性が高い抗菌薬の組合せはどれか。2つ選べ。 a セフェム系 b ペニシリン系 c テトラサイクリン系 d クロラムフェニコール系	<b>解答：a、b</b> ある薬物に対して耐性をもつ微生物は、化学構造の類似した他の薬物に対しても耐性を示す。これを交差（又）耐性という。耐性菌が発現した場合は、化学構造の異なる抗菌薬を投薬する必要がある。 a ○ セフェム系抗菌薬は、ペニシリン系抗菌薬と同様に基本骨格にβ-ラクタム環をもつ。 b ○ ペニシリン系抗菌薬は、セフェム系抗菌薬と同様に基本骨格にβ-ラクタム環をもつ。 c × d × <b>文献：最新歯科衛生士教本 薬理学 116、118-121</b>
▶ keyword：交差（又）耐性		
16	オキシドールが含有する過酸化水素（H <sub>2</sub> O <sub>2</sub> ）の濃度はどれか。 a 0.1~0.5% b 2.5~3.5% c 45~55% d 70~80%	<b>解答：b</b> オキシドールは、消毒薬の中で酸化剤に分類される。血液、組織液、膿汁中に存在するカタラーゼにより分解され、発生期の酸素が生じて、酸化力により殺菌作用を示す。歯科領域で汎用される消毒薬の 1 つである。 a × b ○ c × d × エタノールは 70~80% の濃度で、消毒薬として用いられる。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 薬理学 125-126</b>
▶ keyword：オキシドール		

問題 A		解答・解説
17	原因療法に用いられるのはどれか。 a 抗菌薬 b 降圧薬 c 鎮痛薬 d 抗炎症薬	<b>解答：a</b> 薬物療法は、抗菌薬（化学療法薬）や抗ウイルス薬のように疾病原因を直接除去する原因療法と抗炎症薬や鎮痛薬のように疾病原因そのものを除去するのではなく、痛み、発熱、腫脹など苦痛を伴う症状を除去または軽減する対症療法がある。高血圧症に対する降圧薬による治療は対症療法である。 a○ 抗菌薬は感染症の原因菌を殺滅したり、増殖を抑制して感染力を失わせる。 b× 高血圧はほとんどが原因不明である。降圧薬は対症療法で、病因には関わらない。 c× 鎮痛薬は疼痛の病因そのものには関わらない。 d× 抗炎症薬は炎症の病因そのものには関わらない。 <b>文献：薬理学 9</b> 最新歯科衛生士教本 薬理学 3-4 ポイントチェック① 220
<b>歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み</b>		
18	歯磨剤の成分と配合目的の組合せで正しいのはどれか。 a 研磨剤—適度な粘性 b 粘結剤—歯磨剤の拡散 c 湿潤剤—適度な水分保持 d 発泡剤—固体成分と液体成分の結合	<b>解答：c</b> 「歯みがき類」とよばれる歯磨剤、洗口剤の形状は基本成分の違いによる。 a× 研磨剤はプラークやステインなどの歯の表面の汚れを除去し、表面を滑沢にする。二酸化ケイ素、リン酸カルシウム、炭酸カルシウム、ピロリン酸カルシウムなどがある。 b× 粘結剤は固体成分と液体成分の分離を防ぎ、適度な粘性をもたせ歯磨剤の形状を安定化させる。アルギン酸ナトリウム、カルボキシメチルセルロースナトリウム、カラゲナンなどがある。 c○ グリセリン、ソルビトール、プロピレングリコール、ポリエチレングリコールなどがある。 d× 発泡剤は口の中で歯磨剤を拡散させ、有効成分をいきわたらせるとともに洗浄作用を促進する。唾液中の細菌の減少、プラークの付着抑制にも効果を示す。ラウリル硫酸ナトリウム、ラウロイルサルコシナトリウムなどがある。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 125-127</b>
19	母子健康手帳に記載されている乳幼児の歯科保健事項で正しいのはどれか。 a 1歳6か月：哺乳ビンを使っていますか b 2歳：歯磨き、口すすぎ、手洗いをしますか c 4歳：歯磨きの練習を始めていますか d 5歳：6歳臼歯は生えましたか	<b>解答：a</b> 母子健康手帳は妊娠・出産・育児期の母子の健康記録欄と母子保健に関する保健・育児情報や行政情報などの情報欄からなる。歯科保健に関する事項も記載欄があり、年齢別に歯科に関連する質問項目がある。質問項目に回答することでセルフチェックできるようになっている。 a○ 1歳6か月児の哺乳ビンの使用は、う蝕発生の危険因子である。 b× 上手にうがいができるようになるのは4歳ごろである。フッ化物洗口もこの時期から始めることができる。 c× 歯磨きの練習は2歳ごろから始めるのが望ましい。 d× 5歳ごろの質問項目は「はっきりした発音で話ができますか」「家族と一緒に食事を食べていますか」「保護者が歯の仕上げ磨きをしてあげていますか」「いつも指しゃぶりをしていますか」であり、「6歳臼歯は生えましたか」は6歳ごろの質問項目である。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 248</b>

問題 A		解答・解説
20	唾液の分泌で正しいのはどれか。 a 夜間の分泌量は増加する。 b 耳下腺由来は漿液性である。 c 流出量は加齢とともに増加する。 d 成人の1日流出量は約300 mLである。	<b>解答：b</b> 唾液は口腔内に存在する腺組織から分泌される。大唾液腺（大口腔腺）には耳下腺、顎下腺、舌下腺がある。そのほかに、舌辺縁、舌根、口蓋、頬などの粘膜に小口腔腺が存在する。 a× 夜間の分泌量は低下する。 b○ 顎下腺や舌下腺から分泌されるものは粘性が強い。 c× 加齢とともに減少する。 d× 成人の1日流出量は一般的に1,000~1,500 mLといわれている。 <b>文献：口腔衛生学・歯科衛生統計 13-16</b> 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 140-141
<b>keyword：唾液の分泌</b>		
21	プラーク中の微生物について正しいのはどれか。2つ選べ。 a 唾液中に比べ総数は少ない。 b 歯肉溝では偏性嫌気性菌が多い。 c 成熟すると好気性菌の割合が増加する。 d レンサ球菌では <i>Streptococcus sanguinis</i> の検出頻度が高い。	<b>解答：b、d</b> プラーク（歯垢）の70~80%は微生物で、1 mg あたり $2.5 \times 10^8$ 個の細菌が存在する。プラークの形成、成熟に伴って微生物の種類は変わるが、常に優勢なのは <i>Streptococcus</i> である。 a× 唾液の100~1,000倍の数が存在する。 b○ 歯肉溝からは歯周病の原因菌が多数検出される。 c× 嫌気性菌の割合が増加する。 d○ プラーク構成の菌の50%近くがレンサ球菌である。 <b>文献：口腔衛生学・歯科衛生統計 33-35</b>
<b>keyword：プラーク（歯垢）、プラーク中微生物</b>		
22	歯周病リスクの評価に用いられるのはどれか。2つ選べ。 a 年齢 b 喫煙習慣 c 唾液緩衝能 d 糖質摂取量	<b>解答：a、b</b> 歯周病のリスク評価は効果的な予防を実施するうえで重要となる。宿主・菌、微生物叢および生活習慣についてリスク評価する。 a○ 加齢とともに有病率は増加する。 b○ 喫煙は歯周病のリスクとして重要である。 c× 唾液緩衝能は直接的なリスク因子ではない。 d× 糖質摂取はう蝕リスク評価に有用である。 <b>文献：口腔衛生学・歯科衛生統計 91-97</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 276-277
<b>keyword：歯周病の発生要因、歯周病のリスク評価</b>		
23	フッ化物の代謝について正しいのはどれか。 a カルシウムは吸収を促進する。 b 体内への蓄積はほとんどが硬組織である。 c 尿中への排泄率は成人に比べ小児が高い。 d 吸収後の血中濃度は8時間後に最大となる。	<b>解答：b</b> 経口的に摂取されたフッ化物はおもに胃腸から吸収される。その後血中に移行したフッ化物は尿中に排泄される。排泄されなかったフッ化物は硬組織（主として骨組織）に蓄積される。 a× カルシウムは吸収を阻害する。 b○ c× 小児では硬組織への蓄積が成人に比べ多いことから、尿中排泄率は小児のほうが低い。 d× 摂取後30分で40%が吸収されることから、血中濃度のピークは30分~1時間後である。 <b>文献：口腔衛生学・歯科衛生統計 77-78</b> 最新歯科衛生士教本 保健生態学 154-156
<b>keyword：フッ化物の代謝</b>		

問題 A		解答・解説	
24	ある地域の飲料水中のフッ化物イオン濃度と歯のフッ素症の発現状況を CFI で評価した。両者の関係を検討するのに最も適した分析法はどれか。 a x <sup>2</sup> 検定 b 相関分析 c 母平均の推定 d 平均値の差の検定	<b>解答：b</b> 得られたデータに対する統計解析法は、比較する方法や変数の型などを基に選択する。 a × 2つの属性の間の関連性を判定する方法である。フッ化物イオン濃度と CFI という2つの数量データの関連性を判定する場合は、相関分析が適している。 b ○ 2つの変数間の関連性を検定する。 c × 一部の標本から母平均を推定するものである。 d × 標本平均値を比較する。	<b>文献：口腔衛生学・歯科衛生統計 206-216 最新歯科衛生士教本 保健情報統計学 92-93</b>
▶ keyword : データ分析法、相関分析			
25	感染症における第一次予防はどれか。 a 抗体検査 b 予防接種 c 患者の届出 d 抗菌薬の使用	<b>解答：b</b> 疾病の進行過程に対応した予防の考え方によると、第一次予防は無病期（健康な時）、第二次予防と第三次予防は有病期に行われる予防である。 a × 抗体検査は微生物の感染の有無を調べるものであり、第二次予防に分類される。 b ○ 予防接種は感染症に罹患する前に行うものであるから、第一次予防に分類される。 c × 患者の届出は患者への適切な対応を早期に行い、感染の広がりを防ぐものである。 d × 抗菌薬の使用はできるだけ早期に行うべき対応と考えられることから、第二次予防に分類される。	<b>文献：衛生学・公衆衛生学 11-14</b>
▶ keyword : 予防の概念			
26	わが国の人口統計（2008年）の数値で正しいのはどれか。2つ選べ。 a 人口増減率：0.60% b 老年人口割合：22.1% c 合計特殊出生率：1.37 d 粗死亡率（人口千対）：0.91	<b>解答：b、c</b> 人口統計は主要な衛生指標であり、厚生労働省「人口動態統計」、総務省統計局「国勢調査報告」などから知ることができる。 a × 総人口は減少傾向にあることから、増減率もマイナスを示すようになった。2008年は-0.06%であった。 b ○ 老年人口割合は、人口総数に占める65歳以上の人口割合である。 c ○ 合計特殊出生率は、1人の女性が再生産年齢（15~49歳）の間に生む子供の数である。 d × 人口千対の死亡率は9.1であった。	<b>文献：衛生学・公衆衛生学 15-25</b>
▶ keyword : 人口統計			
27	上水道における浄水操作の概略を図に示す。 原水 → 沈殿 → ① → 消毒 → 配水 ①で用いられるのはどれか。 a 塩素 b 紫外線 c フッ化物 d 硫酸アルミニウム	<b>解答：d</b> わが国で行われている浄水法の多くは、沈殿→濾過→消毒→配水の順で行われている。濾過には緩速濾過と急速濾過があるが、わが国では後者がほとんどである。 a × 塩素は消毒の際に用いられる。 b × 近年、耐塩素性病原生物対策として紫外線処理が行われるようになった。 c × 水道水へのフッ化物添加は歯予防の目的で実施されるが、現在わが国では実施されていない。 d ○ 急速濾過では凝集剤として硫酸アルミニウムなどが用いられる。	<b>文献：衛生学・公衆衛生学 38-39</b>
▶ keyword : 浄水法、水道水			

問題 A		解答・解説	
28	熱中症の発生に関係するのはどれか。2つ選べ。 a 気圧 b 気湿 c 紫外線 d 輻射熱	<b>解答：b、d</b> 熱中症は、外気においての高温多湿などが原因となって起こる体温調節機能や循環機能の障害、水分・電解質代謝の異常による健康障害の総称である。 a × 気圧は関係しない。 b ○ 多湿は発生を誘発する。 c × 紫外線は熱作用がない。 d ○ 輻射熱は熱線ともいわれ、熱中症の発生に非常に関連が大きい。	<b>文献：衛生学・公衆衛生学 34-36</b>
▶ keyword : 温熱環境、熱中症			
29	地球環境の変化と影響との組合せで正しいのはどれか。 a 砂漠化—飢饉者の増加 b 酸性雨—皮膚がんの増加 c 温暖化—毒性金属の溶出 d オゾン層破壊—感染症流行地域の拡大	<b>解答：a</b> 地球規模の環境変化は、生態系のみならずさまざまな方面で被害をもたらしている。 a ○ 砂漠化は家畜の過放牧や薪炭材の過剰伐採などが原因で引き起こされており、飢饉者や難民を出している。 b × 酸性雨は水生生物や森林に被害をもたらしている。さらに土壌の酸性化により有害金属が溶出する現象が起こっている。皮膚がんの増加はオゾン層破壊に伴う有害紫外線曝露が関係している。 c × 温暖化は感染症流行地域の拡大などをもたらしている。 d × オゾン層破壊はフロンガスなどの化学物質による。皮膚がんや白内障の発生を増加させる。	<b>文献：衛生学・公衆衛生学 50-53</b>
▶ keyword : 地球環境、砂漠化、温暖化、オゾン層破壊、酸性雨			
30	歯科医療施設から排出される廃棄物の種類を図に示す。  ①に分類されるのはどれか。 a 石膏模型 b 使用済み注射針 c 血液非付着のガーゼ d 手術により排出された組織	<b>解答：a</b> 歯科医療施設から排出される廃棄物には、一般廃棄物と産業廃棄物とがあり、さらにそれぞれについて特別管理廃棄物を区分する。医療施設における特別管理廃棄物とは感染性廃棄物とほぼ同義である。 a ○ ①はその他の産業廃棄物である。エックス線写真の定着液や現像液、ホルマリンなどもこれに分類される。 b × 特別管理産業廃棄物である。 c × その他の事業系一般廃棄物である。 d × 特別管理産業廃棄物である。	<b>文献：衛生学・公衆衛生学 44-45</b>
▶ keyword : 廃棄物処理、産業廃棄物、特別管理産業廃棄物、感染性廃棄物			
31	歯科に関わる診療の諸記録と保存期間の組合せで正しいのはどれか。 a 診療録—5年 b 歯科衛生士業務記録—2年 c 歯科技工指示書—5年 d 処方せん—1年	<b>解答：a</b> 医療法では、診療に関する諸記録（各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真）などは、2年間保存しなければならないと規定している。さらに、歯科医師法で診療録は5年、歯科衛生士業務記録は歯科衛生士法で3年、歯科技工士法で歯科技工指示書は2年、薬剤師法で処方せんは3年の保存期間が規定されている。 a ○ b × 歯科衛生士業務記録は歯科衛生士法で3年と規定されている。 c × 歯科技工指示書は歯科技工士法で2年と規定されている。 d × 処方せんは薬剤師法で3年と規定されている。	<b>文献：最新歯科衛生士教本 歯科衛生士と法律 35-36、42-43、46、66</b>
▶ keyword : 歯科衛生士法、歯科医師法、歯科技工士法、薬剤師法、保存期間			

問題 A		解答・解説	
<p>32 国民医療費の診療種別推移を図で示す。</p> <p>②はどれか。</p> <p>a 薬局調剤医療費 b 歯科診療医療費 c 一般診療外来費 d 一般診療入院費</p> <p>▶ keyword : 国民医療費</p>	<p><b>解答 : b</b></p> <p>国民医療費は、国民が医療機関などで疾病の治療のために支払った医療費の額を推計したものである。1975年までは年々著しく上昇していたが、その後緩やかな上昇となり近年では抑制傾向にある。</p> <p>a × ①である。 b ○ c × ③である。 d × ④である。</p> <p><b>文献 :</b> 歯科衛生士のための衛生行政・社会福祉・社会保険 67-68</p>		
<p>33 多糖類はどれか。2つ選べ。</p> <p>a マルトース b ラクトース c セルロース d グリコーゲン</p> <p>▶ keyword : 多糖類</p>	<p><b>解答 : c, d</b></p> <p>単糖類が多数結合したものを多糖類とよぶ。</p> <p>a × マルトース(麦芽糖)はグルコースが2つ結合した二糖類であり、麦芽や水飴に含まれる。 b × ラクトース(乳糖)はグルコースとガラクトースが結合した二糖類であり、動物の乳汁中に含まれる。 c ○ セルロースはグルコースが多数結合した多糖類で、植物の細胞壁の主成分である。 d ○ グリコーゲンはグルコース(ブドウ糖)が多数結合した多糖類で、動物の肝臓や筋肉、貝類に含まれる。</p> <p><b>文献 :</b> 栄養指導・生化学 49-50 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 141-142</p>		
<p>34 タンパク質とその働きとの組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a フェリチン——鉄の貯蔵 b 分泌型 IgA —— 酸素の運搬 c ミオグロビン——免疫 d コラゲナーゼ——生体の化学反応</p> <p>▶ keyword : フェリチン、分泌型 IgA、ミオグロビン、コラゲナーゼ</p>	<p><b>解答 : a, d</b></p> <p>a ○ フェリチンは鉄貯蔵タンパク質である。 b × 分泌型 IgA は唾液や乳汁中に存在する免疫グロブリンの一種で、粘膜の局所免疫に関与する。 c × ミオグロビンは筋肉中に存在するヘムタンパク質で、酸素の貯蔵と運搬に関与する。 d ○ コラゲナーゼはコラーゲンを分解するタンパク質分解酵素(プロテアーゼ)の1つで、生体の化学反応を触媒する。</p> <p><b>文献 :</b> 栄養指導・生化学 188、234 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 86-87、106-107、167</p>		

問題 A		解答・解説	
<p>35 ゆでたまご(可食部)の組成は水分 77%、タンパク質 12%、脂質 10%、灰分 1%である。ゆでたまご1個(50g)のエネルギー量はどれか。</p> <p>a 約 30 kcal b 約 50 kcal c 約 70 kcal d 約 90 kcal</p> <p>▶ keyword : アトウォーターのエネルギー換算係数</p>	<p><b>解答 : c</b></p> <p>%は百分率のことである。例えば、5%は食品 100g 中に栄養素が 5g 含まれることを意味する。食品の栄養素のうちエネルギーとなるのは三大栄養素(糖質、脂質、タンパク質)であり、それぞれの重さ(g)にアトウォーターのエネルギー換算係数を掛ければエネルギー量が算出できる。ゆでたまごの可食部 50g に含まれるタンパク質は 6g、タンパク質のアトウォーターのエネルギー換算係数は 4 kcal/g であるので、そのエネルギー量は <math>6g \times 4 \text{ kcal/g} = 24 \text{ kcal}</math> となる。また、ゆでたまごの可食部 50g に含まれる脂質は 5g、脂質のアトウォーターのエネルギー換算係数は 9 kcal/g であるので、そのエネルギー量は <math>5g \times 9 \text{ kcal/g} = 45 \text{ kcal}</math> である。したがって、ゆでたまご1個(50g)の総エネルギー量は、<math>24 + 45 = 69 \text{ kcal}</math> である。ここでは、数値が最も近い 70 kcal を正解として選択する。</p> <p>a × b × c ○ d ×</p> <p><b>文献 :</b> 栄養指導・生化学 25 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 129</p>		
<b>歯科衛生士概論</b>			
<p>36 インフォームド・コンセントで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 治療内容の説明 b 患者の QOL の向上 c 治療費についての説明 d 医療従事者の守秘義務</p> <p>▶ keyword : インフォームド・コンセント</p>	<p><b>解答 : a, c</b></p> <p>インフォームド・コンセントとは、「説明と同意」と訳されるように、病状やその治療法などについて十分な説明を行い、その内容について理解をしてもらったうえで、同意を得て、患者が治療内容などを選択することである。</p> <p>a ○ 医療従事者からの十分な説明を受けたうえで患者が同意して行う。 b × 患者の QOL の向上は適切で質の高い医療サービスによってもたらされるが、インフォームド・コンセントとは直接関係ない。 c ○ 治療にかかる費用に関しても十分な説明を行い、同意を得なければならない。 d × 守秘義務は、歯科衛生士では歯科衛生士法に定められており、インフォームド・コンセントとは無関係である。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科医療倫理 23-32</p>		
<p>37 医療面接について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 主 訴 : 患者のおもな症状 b 家族歴 : 家族の健康状態の調査 c 現病歴 : 主訴に対する治療の経過 d 既往歴 : 患者のこれまでの衛生状態などの調査</p> <p>▶ keyword : 医療面接</p>	<p><b>解答 : a, b</b></p> <p>医療面接の目的は、患者から必要な情報を聞き出し、診断の手掛かりを得ることである。また、患者との会話から人間関係および信頼関係を形成し、治療や検査に対するコンプライアンスを高め、さらに患者への説明や教育的効果も得られ、質の高い医療サービスを提供することができる。</p> <p>a ○ 患者がそのとき訴える痛みや不快と感じるおもな症状である。 b ○ c × 主訴に対する症状の経過が現病歴である。 d × 既往歴とは、患者の過去における疾患とそれに対する治療の有無、健康に関する情報である。患者のこれまでの衛生状態や生活習慣などの調査は生活歴である。</p> <p><b>文献 :</b> 歯科臨床概論 17 最新歯科衛生士教本 口腔保健管理 39、114</p>		

問題 A		解答・解説	
臨床歯科医学			
38	セカンド・オピニオンはどれか。 a 患者の意見 b 家族の意見 c 主治医の意見 d 主治医以外の医師の意見	<b>解答：d</b> セカンド・オピニオンとは「別の医師の診断」(第二の意見)である。患者が医師の診断や治療法に納得できないとき、別の医師の診断を仰ぐことは、患者の自己決定権の尊重という点から認められるべきという考え方に沿ったものである。 a × b × c × d ○	<b>文献：最新歯科衛生士教本 歯科医療倫理 31</b>
▶ keyword : セカンド・オピニオン			
39	出血性素因と関連する異常はどれか。2つ選べ。 a 血小板の異常 b 血管壁の異常 c 白血球数の異常 d 赤血球数の異常	<b>解答：a、b</b> 出血性素因の原因には血管壁の異常、血小板の異常、凝固因子の異常、線維素溶解能の亢進に分けられる。赤血球数の異常は貧血に関係し、白血球数の異常は炎症などに関係する。 a ○ b ○ c × d ×	<b>文献：臨床検査法 80-84</b>
▶ keyword : 出血性素因の原因			
40	34歳の女性。上顎右側中切歯の審美障害を主訴として来院した。数年前に成形修復を施したが次第に変色してきたという。初診時の口腔内写真(別冊 No. 4)を別に示す。 コンポジットレジンによる再修復を行うのに有用なのはどれか。 a 高周波電気メス b クラウンフォーム c エリオット型セパレーター d タッフルマイヤー型リテーナー	<b>解答：b</b> 写真は上顎右側側切歯、中切歯、左側中切歯および側切歯を示す。右側中切歯切縁部には変色した成形修復が施されている。より広汎な欠損の場合にはベニア修復も適応とはなるが、本症例のような4級修復の場合には、歯質保存の観点からもコンポジットレジン修復が最適となる。 a × 本症例よりも歯肉に近接した修復では応用する場合もある。 b ○ 4級修復の場合はクラウンフォームやコーナーマトリックスを用いると、切縁隅角部形態の回復が容易となる。 c × エリオット型は白歯部用であり、前歯部にはアイボリー型や前・白歯両用のフェリアー型セパレーターを用いる。 d × タッフルマイヤー型リテーナーは2級修復に有用であり、4級修復には用いない。	<b>文献：最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 105-110</b>
▶ keyword : 歯間分離法、歯肉排除法、隔壁法			

問題 A		解答・解説	
41	セルフエッチングプライマーを用いたコンポジットレジン修復の留意点はどれか。 a 隅角部への角形穿下付与 b ボンディング材塗布後の十分な水洗 c 酸化亜鉛ユージノールセメントによる裏層 d 弱圧によるセルフエッチングプライマー塗布	<b>解答：d</b> セルフエッチングプライマーシステムは現在のレジン接着システムの主流であり、セルフエッチングプライマーとボンディング材から構成され、リン酸のような強酸を用いないために水洗を必要としないことが特徴となる。発展系として、1回の塗布で歯面処理を行うオールインワン・アドヒーズシステムが開発され、臨床応用されている。 a × 現在のコンポジットレジン修復は、優れた歯質接着性を有しているために機械的保持を必要としない。 b × ボンディング材の重合や接着性を妨げるために、塗布後の水洗は禁忌である。 c × 酸化亜鉛ユージノールセメントによる裏層は、レジンの重合阻害をもたらすために行ってはならない。 d ○ セルフエッチングプライマー処理により歯質表面は脆弱となるため、デイスボーザブルブラシなどを用いて弱圧で塗布を行う。	<b>文献：最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 88</b>
▶ keyword : コンポジットレジン修復、セルフエッチングプライマー			
42	慢性根尖性歯周炎の症状はどれか。2つ選べ。 a 瘻孔形成 b 体温上昇 c 軽度の自発痛 d び慢性の根尖部エックス線透過像	<b>解答：a、d</b> 慢性の根尖性歯周炎は通常は違和感程度で、無症状のことが多い。症状は疲労時に惹起されることが多く、歯の挺出感、咬合痛、歯肉の圧痛を自覚する。また、瘻孔の存在を認めることがある。急性化した場合は持続的な鈍痛、打診痛、歯肉腫脹など局所の症状とともに発熱、悪寒、戦慄など全身症状を伴うことがある。 a ○ 瘻孔形成は慢性根尖性歯周炎の症状である。 b × 全身症状の発現は急性化膿性根尖性歯周炎の骨内期以降にみられる症状である。 c × 自発痛は軽度でも急性期の症状である。慢性では違和感や軽度の打診痛、圧痛程度で、自発痛を訴えることはない。 d ○ 慢性化膿性根尖性歯周炎の特徴的エックス線写真像である。	<b>文献：最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 121-122</b>
▶ keyword : 瘻孔、エックス線透過像、違和感			
43	暫間的間接覆髄法(IPC法)に使用する薬剤はどれか。 a フェノールカンフル b フッ化ジアンミン銀 c 水酸化カルシウム製剤 d 次亜塩素酸ナトリウム	<b>解答：c</b> IPC法は軟化象牙質を完全に取りきると、露髄するおそれがある深在性う蝕に対して、軟化象牙質を一層残して水酸化カルシウム製剤を窩底に貼付し、象牙質の再石灰化と第三象牙質の添加を目的とした歯髄保護処置である。 a × 歯髄鎮静効果のある薬剤で、歯髄鎮静療法に使用される。液状で覆髄薬として使用されることはない。 b × う蝕予防やう蝕進行抑制に使用される薬剤で、歯髄への刺激性は少ないが、二次象牙質形成には効果がない。 c ○ 歯髄側に第三象牙質形成を促進し、残存軟化象牙質の再石灰化を促す。 d × 有機質溶解作用のあるアルカリ性の薬剤で根管の消毒に使用される。	<b>文献：最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 134-136</b>
▶ keyword : 再石灰化、第三象牙質形成、水酸化カルシウム			

問題 A	解答・解説
<p>44 ガッタパーチャポイントを用いた根管充填操作に使用する器具(別冊 No. 5A)と透明根管模型による操作時の写真(別冊 No. 5B)を別に示す。 ガッタパーチャポイントに対する器具の使用目的はどれか。 a 切断 b 側方加圧 c 垂直加圧 d 根管挿入</p> <p>▶keyword: 根管充填、ガッタパーチャポイント</p>	<p><b>解答: b</b> スプレッダーはガッタパーチャポイントを用いた側方加圧根管充填法に用いる器具で、ガッタパーチャポイントを根管壁に圧接する際に使用する。根管充填に使用されるプラグーや根管充填用ピンセットとは使用目的が異なる。 a × ポイントの切断は過熱したプラグーを使用する。 b ○ ポイントの側方加圧にはスプレッダーを使用する。 c × 垂直加圧にはプラグーを使用する。 d × ガッタパーチャポイントの挿入には根管充填用ピンセットを使用する。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 166-170</b></p>
<p>45 歯周疾患の検査に用いる器具の写真(別冊 No. 6)を別に示す。 測定できる事項はどれか。2つ選べ。 a 歯の動揺度 b 歯槽骨吸収の形態 c 根分岐部病変の分類 d アタッチメントレベル</p> <p>▶keyword: 歯周検査器具、歯周プローブ</p>	<p><b>解答: c、d</b> 写真の器具は歯周プローブである。 a × ピンセットなどを用いて検査する。 b × エックス線写真により判断する。 c ○ プローブを水平方向に使用すれば、診査、診断は可能である。また、根分岐部用プローブを用いて行うこともある。 d ○ 歯周プローブを用いて測定できる重要な検査項目の1つである。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 52-57</b></p>
<p>46 キュレットスケーラーのグレイシートタイプについて正しいのはどれか。 a 両刃である。 b 断面は三角形である。 c 歯種や部位によって使い分けが必要である。 d 第一シャンクと刃部内面のなす角度は90°である。</p> <p>▶keyword: キュレットスケーラー、グレイシートタイプ</p>	<p><b>解答: c</b> キュレットスケーラーにはグレイシートタイプとユニバーサルタイプがある。 a × 片刃である。 b × 断面はスプーン状である。 c ○ 14種類7対が1セットであり、部位によって適切なものを選択する。 d × 70°である。90°はユニバーサルタイプの特徴である。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 134-140</b></p>

問題 A	解答・解説
<p>47 下顎臼歯部の固定性ブリッジに応用されるポンティックはどれか。2つ選べ。 a 離底型 b 船底型 c 鞍状型 d 有床型</p> <p>▶keyword: ポンティック、ブリッジ</p>	<p><b>解答: a、b</b> ポンティックとは欠損部を補う人工歯のことであり、天然歯に類似した形態をしている。ポンティックに求められる要件としては、機能と審美性を回復することのほか十分な強度を有すること、清掃性に優れること、違和感が少ないことなどがあげられる。これらすべての要件を満たすことは難しいため、臨床では使用部位や症例に応じて使い分けられている。 a ○ 基底面が欠損部粘膜から完全に離れている形態のポンティックで、清掃性に優れ衛生的であるが、天然歯とは異なる形態であるため、違和感が強く審美性に劣る。下顎臼歯部に応用される。 b ○ 基底面が船底のような球体の形態をしていて、欠損部歯槽頂部の粘膜だけに接触するポンティックである。下顎の前・臼歯部に応用される。 c × 基底面が欠損部粘膜の唇側あるいは頬側の歯頸部から舌側の歯頸部まで、接触する形態のポンティックで、馬の背に乗せる鞍のような形をしている。天然歯の歯冠と類似した形態のため違和感は少ないが、清掃性に劣るので固定性ブリッジでは使用できない。 d × 基底面に歯肉色の床を付けた特殊な形態のポンティックで、欠損部の吸収が著明な症例に応用される。清掃性に劣るので可撤性ブリッジが必須条件である。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 49-51</b></p>
<p>48 全部床義歯において推奨されている咬合様式はどれか。 a プラキシズム b グループファンクション c バランスドオクルージョン d カスピッドプロテクテッドオクルージョン</p> <p>▶keyword: 咬合様式、グループファンクション、バランスドオクルージョン、カスピッドプロテクテッドオクルージョン</p>	<p><b>解答: c</b> 下顎の側方滑走運動時にどの歯が接触滑走するかによってなされた咬合分類を咬合様式とよぶ。側方滑走運動時の咬合様式は、水平圧の分散のさせ方により生じる臼歯部の接触状態により、バランスドオクルージョン、カスピッドプロテクテッドオクルージョン、グループファンクションの3種類に分類される。 a × 咀嚼、嚥下、発音などの機能的な運動と関係なく、上下の歯を無意識に擦り合わせたり(グライディング)、食いしばったり(クレンチング)、連続的にカチカチとかみ合わせたり(タッピング)する習慣のことである。機能的な運動ではないことから、口腔の異常機能とされており、通常の機能時よりも顎口腔系に強い力が加わることが多い。 b × 側方運動時に非作業側の歯は離開しているが、作業側(一般的に犬歯から小臼歯部)の複数の歯が接触滑走し、グループとして咬合力を分散させる咬合様式と定義されている。天然歯列に多いのはグループファンクションであり、歯冠補綴処置においても幅広く利用されている。 c ○ 側方運動時に作業側の歯だけではなく非作業側の歯も接触滑走している咬合様式である。とくに全部床義歯において推奨されている。側方運動時に非作業側の人工歯が接触することで、作業側の人工歯の接触滑走による義歯の浮き上がりが防止でき、義歯の安定に寄与するとされる。 d × 側方滑走運動時に作業側犬歯だけが接触している咬合様式をいう。犬歯誘導咬合ともいう。側方運動時に犬歯に接触滑走させることは力学的にも生理学的にも有利であり、犬歯が健全である場合の歯冠補綴処置に利用される咬合様式である。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 18-20</b></p>

問題 A		解答・解説
49	<p>失活歯の根管形成で用いられる器材はどれか。2つ選べ。</p> <p>a レンツロ b 既製金属ポスト c 根管形成用バー d ピーソーリーマー</p> <p>▶keyword: 根管形成、ピーソーリーマー</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>根管充填後、ピーソーリーマーにて根管口部を漏斗状に拡大し、根管形成用バーを用い、アンダーカットができないように根管形成・拡大を行う。根管形成用バーは国際規格化されている。</p> <p>a × 根管形成後の印象採得時、根管内に印象材を流し込むのに用いる。 b × 直接法による支台築造を行うときに用いる。 c ○ d ○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 151-152</p>
50	<p>60歳の男性。二日目の夕食後から急に入れ歯が落ちるようになったとの主訴で来院した。使用していた義歯の写真(別冊 No. 7)を別に示す。</p> <p>おもな原因と考えられるのはどれか。</p> <p>a 床の破折 b 人工歯の破折 c クラスプの破折 d パラタルバーの破折</p> <p>▶keyword: 義歯破損、部分床義歯</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>有床義歯においては、支持・維持・安定が求められる。部分床義歯の構成要素は床・人工歯・維持装置(クラスプ、アタッチメント)、連結装置である。写真から床の破折や人工歯の脱落・破折は確認できず、パラタルバーはこの義歯には使用していないことがわかる。クラスプは、維持力を発揮する鉤腕と支持のレスト、ならびに床と連結する脚部が一体になっている。この症例ではクラスプの維持腕の破折が認められる。上顎の部分床義歯であることから、義歯脱落の主な原因はクラスプの破折であると考えられる。</p> <p>a × b × c ○ d ×</p> <p><b>文献:</b> ポイントチェック④ 26</p>
51	<p>潰瘍を形成する疾患はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 白板症 b 再発性アフタ c ベーチェット病 d フォーダイス斑</p> <p>▶keyword: 潰瘍、口腔粘膜疾患</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>口腔粘膜に現れる潰瘍は、アフタ性潰瘍、口腔常在菌による潰瘍、外傷性潰瘍、癌性潰瘍、特異性炎による潰瘍に分けることができる。</p> <p>a × 白板症は白斑を主徴とする角化性病変である。前がん病変の1つでもある。潰瘍を伴う場合には癌腫に移行していると考えられる。 b ○ 再発性アフタは原因不明の複数のアフタ性潰瘍が再発を繰り返すものをいう。 c ○ ベーチェット病は原因不明であるが、自己免疫疾患が疑われており、口腔粘膜の再発性アフタ、皮膚の結節性紅斑、虹彩毛様体炎、外陰部潰瘍を特徴とする全身疾患である。 d × フォーダイス斑は頬粘膜や口唇粘膜にみられる異所性皮脂腺であり、潰瘍の形成は認められない。正常組織なので、とくに治療は必要としない。</p> <p><b>文献:</b> 口腔外科学・歯科麻酔学 45-52 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 45-46</p>

問題 A		解答・解説
52	<p>血圧測定法として正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a マンシエットを巻く上腕は心臓より下にする。 b 患者を座位あるいは臥位とし安静にする。 c マンシエットと腕の間に指が3~4本入る程度とする。 d マンシエットの下縁は肘窩より上のところとする。</p> <p>▶keyword: 血圧、バイタルサイン</p>	<p><b>解答:</b> b, d</p> <p>バイタルサインの4本柱は、血圧、心拍数、呼吸、体温である。血圧測定に際して、患者を座位あるいは臥位で安静とし上腕を心臓の高さに置くことが重要である。また、マンシエット(カフ)は肘窩より上1~2cmのところの下縁がくるようにし、マンシエットと腕の間に指が1~2本入る程度の強さに巻くことがポイントである。</p> <p>a × b ○ c × d ○</p> <p><b>文献:</b> 口腔外科学・歯科麻酔学 162-164 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 164-165</p>
53	<p>表面麻酔について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 湿潤した粘膜に塗布する。 b 嘔吐反射の強い患者には用いない。 c 塗布後2~3分以上待ってから処置を開始する。 d 歯科で使用する表面麻酔薬はおもにエステル型である。</p> <p>▶keyword: 表面麻酔</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>表面麻酔について理解する。</p> <p>a × よく乾燥させた粘膜に塗布する。 b × 嘔吐反射の強い患者に用いる。 c ○ d ○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 169</p>
54	<p>頭部エックス線規格写真撮影時の頭位で適切なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 自然頭位 b 頭部屈曲位 c カンペル平面が床面と平行な状態 d フランクフルト平面が床面と平行な状態</p> <p>▶keyword: 頭部エックス線規格写真撮影</p>	<p><b>解答:</b> a, d</p> <p>頭部エックス線規格写真の撮影は一般的にフランクフルト平面を床面と平行に頭部を固定するか、自然頭位を再現して頭部を固定する。</p> <p>a ○ b × 気道確保の際にとられる頭位である。 c × カンペル平面は鼻嚢道線ともよばれ、総義歯の製作に用いられる基準平面である。 d ○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 43-45, 121</p>
55	<p>矯正力を弱めても歯の移動に起因する痛みが強いときの適切な対応はどれか。</p> <p>a 口内炎治療薬の処方 b 硬性ガム咀嚼の指示 c 非ステロイド系抗炎症薬の投与 d 矯正用シリコンワックスの適用</p> <p>▶keyword: 矯正歯科治療の不快事項</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>a × 口内炎による痛みには口内炎の薬を処方してもらうのもよい。 b × 歯の移動による痛みがあってもあまり噛めない時期は、軟らかい食事にして少しずつ食事に慣らしていく。 c ○ d × 装置が口腔内に当たることによる痛みには、それを緩和させるために矯正用のシリコンワックスを丸めて装置を覆うようにする。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 115, 169-170</p>

問題 A		解答・解説
56	<p>口腔内写真（別冊 No. 8）を別に示す。Angle の不正咬合の分類はどれか。</p> <p>a I 級 b II 級 1 類 c II 級 2 類 d III 級</p> <p>▶ keyword : 不正咬合、Angle の分類</p>	<p><b>解答</b> : d</p> <p>Angle の不正咬合の分類は上顎第一大臼歯を基準として上下歯列の近遠心的関係を見る。</p> <p>a × 上下歯列弓が正常な近遠心的関係にある。 b × 両側性の下顎遠心咬合で上顎前歯が前突している。 c × 両側性の下顎遠心咬合で上顎前歯が後退している。 d ○ 下顎歯列弓が上顎歯列弓に対し近心にある。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 32-33</p>
57	<p>側面頭部エックス線規格写真で下顎にある計測点はどれか。</p> <p>a A 点 (A) b メントン (Me) c ナジオン (N) d オルピターレ (Or)</p> <p>▶ keyword : 側面頭部エックス線規格写真、計測点</p>	<p><b>解答</b> : b</p> <p>a × 上顎歯槽基底部外形線上の最深点である。 b ○ 下顎のオトガイ正中断面像の最下点である。 c × 鼻骨前頭縫合の最前点である。 d × 眼窩縁の最下点である。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 48-50</p>
58	<p>身体発育の特徴で正しいのはどれか。</p> <p>a 出生時の胸囲は頭囲より大きい。 b 身長は生後 1 年で出生時の 2 倍になる。 c 胎生 8 週までに主要な器官が分化する。 d 体重は生後 1 か月後に一時的に減少する。</p> <p>▶ keyword : 身体発育の特徴、出生前期、新生児期、乳児期</p>	<p><b>解答</b> : c</p> <p>a × 出生時の頭囲は胸囲より大きく、1 歳でほぼ同じとなる。 b × 身長は 1 歳～1 歳 6 か月で出生時の 1.5 倍で、5 歳頃で 2 倍となる。 c ○ d × 体重は出生直後に減少し、1 週間後に出生時体重に戻る。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 小児歯科 8</p>
59	<p>乳歯の根尖性歯周組織炎と関連があるのはどれか。</p> <p>a 矮小歯 b 癒合歯 c ターナー歯 d ハッチンソン歯</p> <p>▶ keyword : 歯の形成障害</p>	<p><b>解答</b> : c</p> <p>a × 歯冠の大きさが平均値よりも著しく小さい歯を矮小歯という。 b × 隣り合う歯胚が発育途中で融合して象牙質を含めて一体化した歯のことである。 c ○ d × 先天性梅毒による歯の形態異常であり、上顎切歯ではハッチンソン歯、白歯ではムーン歯として現れることがある。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 小児歯科 30-32</p>

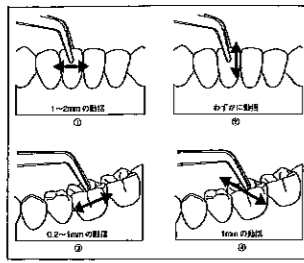
問題 A		解答・解説
60	<p>歯科健診を希望して来院した小児患者の口腔内写真（別冊 No. 9）を別に示す。Hellman の歯輪はどれか。</p> <p>a II A b II C c III A d III B</p> <p>▶ keyword : ヘルマンの咬合発育段階、歯輪</p>	<p><b>解答</b> : b</p> <p>a × 乳歯咬合完成期である。 b ○ 第一大臼歯および永久前歯萌出開始期である。 c × 第一大臼歯萌出完了あるいは永久前歯萌出中または萌出完了期である。 d × 側方歯群交換期である。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 小児歯科 37</p>
61	<p>わが国の死因順位第 1 位（平成 21 年）はどれか。</p> <p>a 肺炎 b 心疾患 c 悪性新生物 d 脳血管疾患</p> <p>▶ keyword : 死因、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患</p>	<p><b>解答</b> : c</p> <p>悪性新生物、脳血管疾患、心疾患は三大死因とよばれるが、平成 7 年、9 年、21 年に順位が入れ替わっているのに注意が必要である。悪性新生物のみ、増加傾向を維持している。</p> <p>a × 肺炎は 4 位である。 b × 心疾患は 2 位である。 c ○ 悪性新生物は 1 位である。 d × 脳血管疾患は 3 位である。</p> <p><b>文献</b> : 国民衛生の動向 2010/2011（厚生統計協会）48-50</p>
62	<p>介護保険制度について正しいのはどれか。</p> <p>a 保険者：国 b 認定調査：民生委員 c 介護保険制度：社会保険制度 d 第 1 号被保険者：60 歳以上の者</p> <p>▶ keyword : 介護保険、保険者</p>	<p><b>解答</b> : c</p> <p>介護保険制度について理解する。</p> <p>a × 保険者（保険料の徴収と給付）は市町村である。 b × 調査は市町村職員やケアマネジャーなど介護保険法に定められた介護保険認定調査員により行われる。 c ○ 介護保険制度は従来の老人福祉制度と老人保健医療制度を再編成した社会保障制度である。 d × 対象年齢は第 1 号被保険者：65 歳以上、第 2 号被保険者：40 歳以上 65 歳未満の医療保険加入者である。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 8-10、119</p>
63	<p>高齢者の生理的特徴で正しいのはどれか。</p> <p>a 免疫力の増強 b 水分量の増加 c 体脂肪率の増加 d 運動機能の向上</p> <p>▶ keyword : 体脂肪率、水分量</p>	<p><b>解答</b> : c</p> <p>高齢者の特徴を理解する。</p> <p>a × 免疫力は 20 歳代でピークを迎え、その後低下する。 b × 水分量は予備能力や適応能力低下に伴い細胞内外の水分量は低下する。 c ○ 体脂肪率は基礎代謝やエネルギー消費が少なくなるため、体内に蓄積される脂肪は増加する。 d × 運動機能は筋力低下に伴い低下する。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 282 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 3、4</p>

問題 A		解答・解説	
64	<p>神経・運動障害はどれか。</p> <p>a 自閉症 b 脳性麻痺 c 唇顎口蓋裂 d 精神発達遅滞</p> <p>▷ keyword: 障害の種類、自閉症、脳性麻痺、唇顎口蓋裂、精神発達遅滞</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>a × コミュニケーション障害や特異的な常同行動を伴った発達障害である。 b ○ 周産期に最も多く発生する神経・運動障害である。 c × 顔面突起の癒合不全であり、神経・運動障害ではない。 d × 知的機能および適応行動の双方の明らかな制約によって特徴づけられる機能障害であり、神経・運動障害ではない。</p> <p><b>文献:</b> 解剖学・組織発生学・口腔解剖学 128-130 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 42-52 スペシャルニーズデンティストリー 障害者歯科 (医歯薬出版) 52-57</p>	
65	<p>障害者歯科で最も応用範囲が広く行動変容の基本となる脱感作法はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 静脈内鎮静法 b Tell-Show-Do 法 c ボイスコントロール d トークンエコノミー法</p> <p>▷ keyword: 行動変容、脱感作法</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>a × 薬物的行動調整の一種である。 b ○ Tell (話して) Show (みせて) Do (行う) というテクニックである。歯科器械の提示法として一般臨床で応用されている。 c ○ 「ほめ上手、叱り上手」を演じられるよう音声を巧みに使い分けることである。 d × オペラント条件づけ療法の一種である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 21-33 最新歯科衛生士教本 小児歯科 102-105、120</p>	
<b>歯科予防処置論</b>			
66	<p>正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a スティッピングは遊離歯肉にみられる。 b 白歯部のコルはピラミッド型をしている。 c 外縁上皮は表層下の組織を刺激から保護している。 d 歯肉の炎症は通常歯間乳頭部から始まる。</p> <p>▷ keyword: スティッピング、コル、外縁上皮、歯肉の炎症</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>口腔内は全身の他部位にはない特殊な構造をもつ。歯石除去を行ううえで、歯周組織の特徴を把握しておくことが必要である。</p> <p>a × スティッピングは直径 0.1 mm ほどのみかんの皮のような小さな窪みで、健康な状態の付着歯肉に形成される。 b × コルは角化していないうえ、清掃が難しくプラークが溜まりやすいので炎症が起きやすい部位である。前歯部でピラミッド型、臼歯部では平坦な形をしている。 c ○ 外縁上皮の最表層は角化している。 d ○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 9-10、12-13 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 246-249</p>	
67	<p>正常な歯肉で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 遊離歯肉は角化している。 b 付着歯肉は非角化である。 c 遊離歯肉はリング状に隆起している。 d 歯間乳頭はピラミッド型をしている。</p> <p>▷ keyword: 正常な歯肉</p>	<p><b>解答:</b> a, d</p> <p>a ○ b × 付着歯肉は角化している。 c × リング状隆起はマッコールのフェストゥーンである。 d ○</p> <p><b>文献:</b> 歯科予防処置 19 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 8-9、52</p>	

問題 A		解答・解説	
68	<p>歯周病治療においてメンテナンスに移行する時期を決める際の理想的な基準とされるのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a BOP 20%以下 b PCR 30%以下 c 生理的動揺 0.5 mm 以内 d 歯周ポケット 4 mm 以下</p> <p>▷ keyword: 歯周病基本検査</p>	<p><b>解答:</b> a, d</p> <p>メンテナンスへ移行する際の基準は、歯周組織の形態的安定と全身状態の安定が必要である。その際患者には十分な説明と理解も必要となる。</p> <p>a ○ ポケットからの出血はポケット底部の炎症を反映する指標である。 b × 良好な口腔清掃状態の基準は PCR 20%以下とされている。 c × 生理的動揺の範囲は 0.2 mm 以内 (Miller の分類 0 度) とされている。 d ○ 病状が安定している歯周ポケット 4 mm 以下を基準としている。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 112</p>	
69	<p>非付着性プラークについて正しいのはどれか。</p> <p>a 歯ブラシで除去できる。 b 根面う蝕の原因となる。 c グラム陽性菌が主体となる。 d 歯周ポケット内に存在している。</p> <p>▷ keyword: 歯肉縁上プラーク、歯肉縁下プラーク、付着性プラーク、非付着性プラーク</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>プラークは歯科の二大疾患であるう蝕と歯周病の発生の重要な因子である。プラークはその存在部位により歯肉縁上プラークと歯肉縁下プラークに大別できる。さらに、歯肉縁下プラークには歯根面にみられる付着性プラークと歯周ポケット内を浮遊している非付着性プラークがある。</p> <p>a × スケーリングなどによる除去が有効である。 b × 付着性プラークが原因となる。 c × 非付着性プラークは縁下プラークなのでグラム陰性菌が主体となる。 d ○</p> <p><b>文献:</b> 歯科予防処置 21</p>	
70	<p>歯石の特徴で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 無機成分の 30%が細菌である。 b 唾液腺開口部付近は沈着が少ない。 c 歯石表面はプラークが付着しやすい。 d プラークの 60~90%が 12 日間で石灰化する。</p> <p>▷ keyword: 歯石</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>a × 有機成分の約 70%が細菌である。 b × 唾液腺の開口部に近い上顎第一大臼歯類側面と下顎前歯舌側面は歯肉縁上歯石が沈着しやすい。 c ○ d ○</p> <p><b>文献:</b> 歯科予防処置 22-23</p>	
71	<p>プラークが付着する要因でないのはどれか。</p> <p>a 鼻呼吸 b 歯根露出 c 歯石の沈着 d 小帯の異常</p> <p>▷ keyword: プラーク増加因子</p>	<p><b>解答:</b> a</p> <p>プラークは、自浄作用や歯ブラシによる機械的清掃の及ぶにくい歯の表面、すなわち三大不潔域といわれる咬合面 (小窩裂溝)、隣接面、歯頸部に付着しやすい。以下のような因子がある場合は、プラークの停滞や付着を促進しやすくなる。おもな因子には、①歯石の沈着、②不適合修復物・補綴物、③歯列不正、④歯根露出、⑤食片圧入、⑥口呼吸、⑦食生活、⑧歯の周辺の形態異常などがある。</p> <p>a × b ○ c ○ d ○</p> <p><b>文献:</b> 歯科予防処置 21-25 最新歯科衛生士教本 口腔健康管理 53</p>	

問題 A		解答・解説	
72	<p>歯周病のリスク評価に利用できるのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 唾液中の潜血濃度の検出 b ブローピング後の出血の有無 c グルコースクリアラランステスト d レザズリン還元性細菌の活性測定</p>	<p><b>解答：a, b</b></p> <p>a ○ 歯周病のリスク評価に用いる。 b ○ 歯周病のリスク評価に用いる。 c × う蝕のリスク評価に用いる。 d × う蝕のリスク評価に用いる。</p> <p><b>文献：</b>最新歯科衛生士教本 保健生顕学 143-144 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 117-127 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 122</p>	
▷ keyword：歯周病のリスク評価			
73	<p>ブローピングを行っている図を示す。</p> <p>ポケットデプスに該当するのはどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p>	<p><b>解答：c</b></p> <p>ポケットデプス (PD) は歯肉辺縁からポケット底部までの距離をいう。測定を行うことで、大まかな歯周組織の破壊度を知るとともに、嫌気性菌が感染している場所の大きさを推測できる。</p> <p>a × b × c ○ d ×</p> <p><b>文献：</b>最新歯科衛生士教本 口腔保健管理 116-117 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 52-54、120-122</p>	
▷ keyword：ポケットデプス			
74	<p>ブローピングを行っている図を示す。プローブの目盛り間隔は1mmである。</p> <p>アタッチメントレベルは何mmか。</p> <p>a 2mm b 3mm c 4mm d 5mm</p>	<p><b>解答：d</b></p> <p>アタッチメントレベルは、セメント-エナメル境からポケット底部までの距離を示し、歯周組織の破壊の変化を表すよい指標となる。</p> <p>a × b × c × d ○</p> <p><b>文献：</b>最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 94 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 122-123</p>	
▷ keyword：アタッチメントレベル			

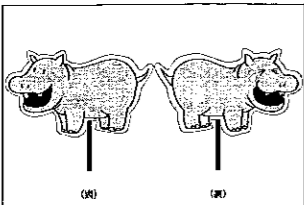
問題 A		解答・解説	
75	<p>ブローピングについて正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a プローブの先端は歯面から離さず挿入する。 b プローブは掌握状把持法で把持する。 c ポケット底部を傷つけないよう浅めに挿入する。 d 測定時点から20~30秒後に出血があれば記録をとる。</p>	<p><b>解答：a, d</b></p> <p>歯周 (ポケット) プローブには電動式、空気式、バネ式、手用式があるが実際には手用式の利用が多い。また、測定部の断面も平板状、棒状、半円状、球状などであり、いろいろな間隔で目盛りがついている。プローブ操作の際は執筆状変法把持法で軽く把持し、適正ブローピング圧 (20~25g) でポケット底部を傷つけないよう先端は歯面から離さずゆっくり挿入する。軽く弾力のある抵抗感を感じるところまで進めるが、付着上皮に炎症がある場合は出血を認めるため、出血の認められた部位に記録をする。</p> <p>a ○ b × c × d ○ 出血の程度には差があり、測定してすぐに出血を認める場合もあるが、適正ブローピング圧で測定後20~30秒後に出血があれば記録する。</p> <p><b>文献：</b>最新歯科衛生士教本 口腔保健管理 114-118 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 93-99</p>	
▷ keyword：プローブの種類・特徴、基本的操作方法			
76	<p>CPIの診査の写真 (別冊 No. 10) を別示す。</p> <p>正しいのはどれか。</p> <p>a コード1 b コード2 c コード3 d コード4</p>	<p><b>解答：c</b></p> <p>写真はWHOプローブを用いて歯周組織の健康状態を評価するための指数、CPIの測定時を示す。写真は歯肉縁が3.5~5.5mmの位置に記されている黒色帯の上縁と下縁の間にあり、歯周ポケットの深さが4~5mmのもの=コード3にあたる。コード3は個人の口腔衛生の改善とスケールが必要である評価となる。</p> <p>a × b × c ○ d ×</p> <p><b>文献：</b>最新歯科衛生士教本 口腔保健管理 116-117 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 52-54、120-122</p>	
▷ keyword：CPI、判定基準、評価内容			
77	<p>ブローピングによって得られる情報はどれか。2つ選べ。</p> <p>a BOP b PCR c 歯の動揺度 d 根分岐部病変の有無</p>	<p><b>解答：a, d</b></p> <p>ブローピング操作を注意深く行うことで歯肉縁下のさまざまな情報を得ることができる。①歯周ポケットの深さ (PD：ポケットデプス)・形態、②ブローピング時の出血の有無 (BOP：ブリーディングオンブローピング)、③アタッチメントレベル (AL)、④根分岐部病変の有無とその程度、⑤歯周組織の抵抗力・炎症の存在、⑥歯肉の質・形態、⑦根面の形態、⑧歯肉縁下プラーク・歯肉縁下歯石の有無と程度などがある。</p> <p>a ○ ポケットデプス測定時のプローブの刺激によって起こるポケット底部からの出血の有無を評価する。出血があれば炎症があり活動性の歯周ポケットであることを示す。 b × 歯頸部のプラークを染め出し、プラーク量にかかわらず付着の広がりやその部位について評価する。プラークの付着状況を評価する。 c × 動揺度の測定はピンセットを使用する。前歯は切縁を挟み、臼歯はピンセットの先を合わせて咬合面に押し当て、頬舌・近遠心方向に動かし測定する。 d ○</p> <p><b>文献：</b>最新歯科衛生士教本 歯周疾患 118-124 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 93-95</p>	
▷ keyword：ブローピング			

問題 A		解答・解説	
<p>78 歯の動揺度の診査に関する図を示す。</p>  <p>Miller の分類の 1 度はどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 動揺度の診査</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>歯の動揺度の測定はピンセットを用いて歯を動かして診査する。前歯部はピンセットで切縁を挟み、唇舌側方向に動かし診査する。臼歯部はピンセットを咬合面に押し当て頬舌・近遠心側に動かし診査する。</p> <p>a × 近遠心に動揺。2 度または 3 度にみられる。 b × 垂直に動揺。3 度にみられる。 c × 近遠心に動揺。2 度または 3 度にみられる。 d ○ 唇舌（頬舌）に動揺。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔保健管理 120 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 99</p>		
<p>79 上顎右側臼歯部頰側のスクレーリングで正しいのはどれか。2 つ選べ。</p> <p>a 頭部は右側に 20° 傾斜させる。 b 手指固定は施術歯の 1 歯奥の歯に置く。 c ポジションは側方位または前方位が適切である。 d 遠心部で使用するグレーシートイブキュレットは #13 である。</p> <p>▶keyword: スクレーラー操作法</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>上顎右側臼歯部の頰側面のスクレーリングは術者のポジションは 8~9 時で行う。マキシラアングルは +15°、ヘッドローテーション 0° で使用スクレーラー（キュレット）は #8（歯頸部）#12（近心部）#13（遠心部）である。</p> <p>a × 直視またはミラーで間接視するが頭部の傾斜は必要ない。 b × 手指固定は施術歯または隣在歯の咬合面および切縁に置く。 c ○ 8 時は前方位、9 時は側方位ともいう。 d ○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 152</p>		
<p>80 シックルスクレーラーの操作で正しいのはどれか。2 つ選べ。</p> <p>a 歯頸部に沿って水平方向に操作する。 b 歯の曲面に沿って刃部の先端を接触させる。 c 歯面とスクレーラーの内面は 45° の角度を保つ。 d 側方圧をかけて歯軸の方向に 1~3 mm 程度引き上げる。</p> <p>▶keyword: シックルスクレーラーの操作</p>	<p><b>解答:</b> b, d</p> <p>シックルスクレーラーは歯肉縁上歯石の除去、浅い歯肉縁下歯石の除去、外来性色素沈着物の除去、歯肉縁上・歯冠表面のプラーク除去に用いられる。</p> <p>a × 歯頸部辺縁歯肉を損傷しないよう、歯軸方向に操作する。 b ○ 歯面の曲面に沿って刃部先端 1~2 mm を適合させて操作する。 c × 歯面に対し 70°~85° の操作角度を維持しながら操作する。 d ○ 側方圧は除去するプラークや歯石の沈着度、性状によって使い分ける。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 71 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 134-135</p>		

問題 A		解答・解説	
<b>歯科保健指導論</b>			
<p>81 食品の潜在脱灰能を求める場合に必要なのはどれか。2 つ選べ。</p> <p>a 粘着性 b プラーク形成能 c 摂取中の作用時間 d 食品の糖質量（酸産生能）</p> <p>▶keyword: 潜在脱灰能、う蝕誘発能指数</p>	<p><b>解答:</b> a, d</p> <p>食品のう蝕誘発性を示す指数には潜在脱灰能とう蝕誘発能指数（CPI）がある。潜在脱灰能は、食品の糖質量（酸産生能）と粘着性（口腔内残留時間）から求められる。</p> <p>a ○ 潜在脱灰能 = 食品の糖質量（酸産生能）× 停留量 b × う蝕誘発能指数に必要。プラーク形成能、酸産生能、摂取中の作用時間、嚥下後の作用時間の 4 つの要素から求められる。 c × う蝕誘発能指数（CPI）= （プラーク形成能 + 酸産生能）× （摂取中の作用時間 + 嚥下後の作用時間） d ○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 50-51</p>		
<p>82 わが国における肥満とやせの傾向について正しいのはどれか。2 つ選べ。</p> <p>a 男性では肥満者の割合が増加傾向にある。 b 20 歳代女性のやせの割合は約 20% である。 c 50 歳代での肥満者の割合は男性よりも女性のほうが多い。 d 70 歳以上では男女ともにやせの割合が 20% を超えている。</p> <p>▶keyword: 肥満、やせ</p>	<p><b>解答:</b> a, b</p> <p>国民健康・栄養調査によると男性の肥満者の割合は近年増加傾向にあるが、女性の肥満者の割合は減少傾向にある。</p> <p>a ○ b ○ c × 肥満者の割合は全体的に、女性よりも男性のほうが高く、50 歳代においても男性のほうが女性よりも高い。 d × 70 歳以上のやせの割合は、男性で約 6%、女性で約 10% となっている。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 41-42</p>		
<p>83 写真（別冊 No. 11）を別に示す。義歯の清掃に使用するものはどれか。2 つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 義歯用ブラシ</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>義歯の清掃には、普通の歯ブラシでも付着物を除去することはできるが、義歯の形態によってはうまく除去できない場合がある。義歯用ブラシには写真②のほか義歯粘膜面とクラスプ周辺の両方を清掃するもの（写真③）がある。</p> <p>a × 舌苔などを除去する舌ブラシである。 b ○ c ○ d × 舌苔などを除去する舌ブラシである。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置・歯科保健指導 225-227</p>		
<p>84 口腔内の付着物のうち手術的清掃法で除去するのはどれか。2 つ選べ。</p> <p>a 舌苔 b 歯石 c ステイン d デンチャープラーク</p> <p>▶keyword: 手術的清掃法</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>口腔清掃法は、自然的清掃法、人工的清掃法、手術的清掃法、化学的清掃法に分けられる。手術的清掃法はセルフケアでは除去できない付着物を専門家が専用の器具・器材やフッ化物含有の研磨剤を使用して行う清掃法である。</p> <p>a × 舌苔は人工的清掃法で除去できる。 b ○ c ○ d × デンチャープラークはセルフケアとして行う人工的清掃法で除去できる。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健生態学 116-118</p>		

問題 A	解答・解説
<p>85 28歳の女性。歯肉退縮が気になり来院した。口腔内写真(別冊 No. 12A)と診査データ(別冊 No. 12B)を別に示す。歯科保健指導の内容として適切なものはどれか。</p> <p>a 歯間ブラシの使用法について指導する。</p> <p>b 歯周病の原因と症状について指導する。</p> <p>c 歯の色素沈着の原因と予防法について指導する。</p> <p>d ブラッシング方法とブラッシング圧について指導する。</p> <p>▶ keyword: 歯肉退縮</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>口腔清掃状態はおおむね良好であるが、誤ったブラッシング方法が原因と思われる歯肉退縮がみられる。日常使用している歯ブラシの硬さや把持法、ブラッシング圧、ストロークの大きさなどをチェックし指導を行う必要がある。</p> <p>a × 歯間ブラシが挿入できる歯間鼓形空隙がみられない。</p> <p>b × 歯周疾患による歯肉退縮ではないと考えられる。</p> <p>c × 歯の色素沈着はみられない。</p> <p>d ○ 過度なブラッシング圧が原因と考えられるので、ブラッシング方法の指導が必要である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 205-214、216-219 歯ブラシ事典(学建書院) 68-69</p>
<p>86 母子保健に関する歯科衛生士の役割で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 離乳や間食指導</p> <p>b 妊産婦健康診査</p> <p>c 乳幼児の発育相談</p> <p>d 歯の萌出・交換時期の口腔清掃指導</p> <p>▶ keyword: 母子保健</p>	<p><b>解答: a, d</b></p> <p>母子保健法の目的は母性ならびに乳幼児への保健指導、健康診査などを行い、母性及び乳幼児の健康の保持増進をはかることである。妊産婦の栄養指導や母親指導として子どもの歯科疾患予防を目的とした歯科保健指導は歯科衛生士の重要な役割である。</p> <p>a ○ 保健師、栄養士、歯科衛生士が行う。</p> <p>b × 母子保健法に基づいて保健所、市町村保健センターにおいて実施される。医師や保健師は、発育などを含めた全身状態や家庭環境を把握する。</p> <p>c × 保健所が行う。</p> <p>d ○ 歯科衛生士は歯科医師による検診結果に対応した歯科保健指導を行う。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔保健管理 66-79 最新歯科衛生士教本 保健生態学 245-249</p>
<p>87 食事介助時の誤嚥を防ぐための留意点として適切なものはどれか。</p> <p>a 細かく刻んだ食物を用意する。</p> <p>b 麻痺側の口から食物を入れる。</p> <p>c 対象者の下顎を挙上させておく。</p> <p>d 飲み込んだのを確認してから次の食物を口に入れる。</p> <p>▶ keyword: 摂食嚥下障害、誤嚥</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>誤嚥を防ぐには食物の形態、食べるときの姿勢や身体の運動機能などさまざまな要因に配慮する必要がある。</p> <p>a × 細かい刻み食、さらさらな水分、こんやくのように弾性の高いものは嚥下しにくく誤嚥を誘発しやすいとされている。</p> <p>b × 食物は健側の口から食べさせて、食物がなるべく健側を通るようにする。</p> <p>c × 下顎を挙上させると早期流れ込みによる誤嚥を誘発するおそれがあるので、食事の際の姿勢は、顎を引いて、少しうつむき加減の状態にする。</p> <p>d ○ 口に食物を詰め込みすぎると、誤嚥を誘発する。一口量を制限し、飲み込んだことを確認して次の一口を口に入れるようにすると誤嚥を防ぐことができる。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 75-76、100-104</p>

問題 A	解答・解説
<p>88 特定高齢者の把握に活用する基本チェックリストのうち「口腔機能向上」関連の質問項目はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 口臭が気になりますか。</p> <p>b お茶や汁物等でむせることがありましたか。</p> <p>c 6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか。</p> <p>d 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。</p> <p>▶ keyword: 特定高齢者、基本チェックリスト、口腔機能向上</p>	<p><b>解答: b, d</b></p> <p>市町村は地域における特定高齢者把握事業により、「特定高齢者の候補の選定」および「特定高齢者の決定」を行っている(地域包括支援センターに委託実施する場合もある)。基本チェックリストは、全25項目で構成され、対象者の生活機能評価に活用されている。「口腔機能向上」に関する項目は3つあるが、①基本チェックリストの口腔機能向上が2項目以上該当する者、②視診により口腔内の衛生状態に問題を確認、③反復唾液嚥下テストが3回未満のいずれか、または複数に該当する者が「特定高齢者」に決定される。</p> <p>a × 「口の渴きが気になりますか」である。</p> <p>b ○</p> <p>c × 栄養に関する質問項目である。</p> <p>d ○</p> <p><b>文献:</b> 口腔保健推進ハンドブック(医歯薬出版) 203-204</p>
<p>89 6歳の男児。口腔内写真(別冊 No. 13)を別に示す。</p> <p>保護者へ確認することはどれか。</p> <p>a 食生活</p> <p>b 内服薬の有無</p> <p>c 使用歯磨剤の種類</p> <p>d 家族の喫煙の有無</p> <p>▶ keyword: 禁煙、受動喫煙</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>歯肉にメラニン色素の沈着がみられ、受動喫煙の疑いが考えられる。ニコチンやタールなどの有害物質は、副流煙にも多く含まれており、非喫煙者がたばこの煙を吸い込むことによって、健康への害が生じることが知られている。</p> <p>a ×</p> <p>b ×</p> <p>c ×</p> <p>d ○ 歯肉に色素沈着がみられる。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 132</p>
<p>90 市区町村が健康増進法に基づいて実施する老人保健事業はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯周疾患検診</p> <p>b 骨粗鬆症検診</p> <p>c 特定健康診査</p> <p>d 特定保健指導</p> <p>▶ keyword: 歯周疾患検診、健康増進法</p>	<p><b>解答: a, b</b></p> <p>歯周疾患検診、骨粗鬆症検診、肝炎ウイルス検診、特定の住民を対象とした健康診査ならびに健康教育、健康相談などの健康増進事業については、がん検診とともに2008(平成20)年から、健康増進法に基づく事業として市区町村が実施している。2009年に一部改正され現在は歯周疾患、骨粗鬆症、病態別、薬の項目に対する検診、健康教育、健康相談などが行われている。</p> <p>a ○</p> <p>b ○</p> <p>c × 高齢者医療確保法に基づいて実施する。</p> <p>d × 高齢者医療確保法に基づいて実施する。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健生態学 272-277 歯科衛生士のための衛生行政・社会福祉・社会保険(医歯薬出版) 106-107</p>

問題 A		解答・解説	
91	<p>図を示す。</p>  <p>保育所・幼稚園での小集団指導で使用 するこの教育媒体の名称はどれか。</p> <p>a ペーパーサート b リーフレット c フランネルグラフ d エプロンシアター</p> <p>▶ keyword : 教育媒体、ペーパーサート</p>	<p><b>解答</b> : a</p> <p>媒体は意思伝達の1つのツールであり、言語のみによる指導よりも教育の効果に大きな影響を与える。媒体の種類には、さまざまなものがあるが、印象を深め、日常生活における保健行動を促すことができる。</p> <p>a○ 人物や動物などの登場人物を描いた紙に棒をつけたものを動かして演じる紙人形劇のこと。</p> <p>b× リーフレットは広げると1枚の紙になるものをいう。パンフレットは小冊子タイプのことをいう。いずれも多人数への教育(広報)媒体として適している。</p> <p>c× フランネルやピロードなどのように、ケバ立っている布地に、絵を張り付けて、説明を加えながら完成図を構成していく。</p> <p>d× 胸当て式のエプロンを舞台に見立てて、ポケットから次々と人形を取り出し、物語を進めていく人形劇のこと。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 331-334</p>	
92	<p>事業所の保健師から保健指導に協力してほしいと依頼があった。歯科衛生士が推進すべき計画はどれか。</p> <p>a 健康日本 21 b エンゼルプラン c ゴールドプラン 21 d トータル・ヘルス・プロモーション・プラン</p> <p>▶ keyword : トータル・ヘルス・プロモーション・プラン</p>	<p><b>解答</b> : d</p> <p>「事業所における労働者の健康保持増進のための指針」にそって実施される、すべての働く人を対象とした、総合的な「心とからだの健康づくり運動」をトータル・ヘルス・プロモーション (THP) という。口腔保健は THP における健康づくりの「保健指導」項目の中に位置づけられている。労働者一人ひとりの THP に合わせた健康支援を実施していく必要がある。</p> <p>a× 第3次国民健康づくり対策として厚生労働省が2000年に「21世紀における国民健康づくり運動」として提言したもの。</p> <p>b× 1994年に策定された重点的に推進すべき少子化対策5か年計画である。</p> <p>c× ゴールドプランを引き継ぎ、2001年に策定された高齢者保健福祉5か年計画である。</p> <p>d○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 保健生態学 291-293</p>	
93	<p>特別養護老人ホームに入所中の73歳の男性。口腔清掃の自立度判定基準の歯磨き自立度はa-1である。口腔清掃を支援するのに注意すべき点はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 可能な限り洗面所に移動して行う。 b 上体を起こしセミファアラ位で行う。 c 開口の保持や唾液の吸引を工夫する。 d 口腔内を観察し歯磨き用具の選択・工夫を行う。</p> <p>▶ keyword : 口腔清掃の自立度判定基準 (BDR 指標)</p>	<p><b>解答</b> : a, d</p> <p>口腔清掃の自立度判定基準 (BDR 指標) で a-1 とは、洗面所などに移動して、ほぼ自分で歯磨きができる状態である。自立度に準じて支援することが必要である。</p> <p>a○ 可能な限り洗面所に移動してもらい、無理な場合にはベッドサイドに椅子などを用意して行う。</p> <p>b× セミファアラ位は座位を保てない場合にとるとよい。</p> <p>c× 開口の保持や唾液の吸引は一部介助が必要な場合やそれ以上のときに必要である。</p> <p>d○ 本人のできる範囲を確認し、希望や意見を尊重しながら支援する。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 128</p>	

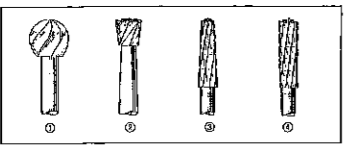
問題 A		解答・解説	
94	<p>新子防給付と地域支援事業の両方に含まれるサービスはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 栄養の改善 b 口腔機能の向上 c 福祉用具の貸与 d 居宅療養管理指導</p> <p>▶ keyword : 新子防給付、地域支援事業、居宅療養管理指導</p>	<p><b>解答</b> : a, b</p> <p>2006年の法改正では、地域包括支援センターを創設し、要介護になる水際の予防(地域支援事業)と重度化の防止(新子防給付)を一体化・連続的にはかる予防重視型システムへと改めた。この介護予防の新たなメニューとして「栄養改善」「運動器の機能向上」が盛り込まれている。</p> <p>a○ b○ c× 福祉用具の貸与は介護給付として行われるサービスである。 d× 居宅療養管理指導は介護給付として行われるサービスである。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 80-83 最新歯科衛生士教本 保健生態学 239-240</p>	
95	<p>老年期の身体的変化として正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 聴力の低下 b 血圧の低下 c 塩味閾値の低下 d 除脂肪体重の低下</p> <p>▶ keyword : 高齢者の身体的変化</p>	<p><b>解答</b> : a, d</p> <p>個人差も多いが、高齢になると一般的に筋肉の老化・減少による運動機能の低下、視力・聴力・味覚などの感覚機能の低下、内臓諸器官の機能低下などがみられる。</p> <p>a○ 可聴音域が狭まり高音域の聴力障害が生じる。</p> <p>b× 血圧は一般に加齢により上昇し、高血圧は高齢者に最も多い疾患の一つとなっている。</p> <p>c× 高齢になると味蕾の数の減少などにより味覚の低下が起こり、味覚の閾値は上昇する。塩味、甘み、苦味、酸味の4基本味のうち、加齢による味覚閾値の変化が最も大きいのが塩味であり、最も小さいのが酸味である。</p> <p>d○ 除脂肪体重とは、全体重から体脂肪を除いた筋肉や骨、内臓などの総量のことを指し、高齢になると一般に除脂肪体重は低下する。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 11-12、18、23-25 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 282</p>	
<b>歯科診療補助論</b>			
96	<p>75歳の女性。5年前に転倒による骨折から寝たきり状態になった。日常生活自立度はランクCである。介護している家族より相談があり、総義歯の調子が悪いので歯科訪問診療を行うこととなった。</p> <p>器具の写真(別冊 No. 14)を別に示す。訪問診療に際して準備する器材で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword : 歯科訪問診療、義歯調整</p>	<p><b>解答</b> : a, b</p> <p>歯科訪問診療においては、治療に必要な器材を持ち運びしやすいボックスなどに整理して持参する。また、バイタルサインの確認のために体温計や血圧計、緊急薬品なども常時携帯しておく必要がある。義歯の調整の場合は、適合試験材、咬合紙、プライヤー、切削用器具としてストレートハンドピース、スタンプパー、研磨用パーなどを準備する。</p> <p>a○ 義歯調整時に使用する切削器具である。 b○ 咬合紙、咬合紙ホルダーである。 c× ターピンである。総義歯のため必要ない。 d× ホウプライヤーである。総義歯のため必要ない。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 160-161</p>	

問題 A		解答・解説	
97	<p>感染予防のグローブの使用方法で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 装着前の手洗いは必要ない。 b 破れるまで交換は行わない。 c 使用後はすぐに外し手を洗う。 d 診療中にパソコンや受話器などに触れない。</p> <p>▷ keyword : 感染予防</p>	<p><b>解答</b> : c, d</p> <p>歯科医療の現場では日常的に患者の血液、唾液などの体液や損傷のある粘膜に触れることが多く、これらを媒介とした接触感染を遮断することがとくに大切である。感染防護用品であるグローブ、ゴーグル、マスク、エプロンなどの具体的な取り扱いについてを正しく理解し実行することが感染防止につながり、また、医療従事者にとって必要な行為であることを認識する。</p> <p>a × 装着前の手洗いは手術的手洗いあるいは衛生的手洗いをを行う。 b × 患者ごとに交換する。 c ○ d ○</p> <p><b>文献</b> : 歯科診療補助 117-129 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 11-12</p>	
98	<p>歯科訪問診療の場で起こりうるヒヤリ・ハットの事例にあたるのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯ブラシで歯を清掃中に出血した。 b 消毒薬を患者の服にこぼしてしまった。 c 口腔ケアのうがいの際に患者が水を誤飲しそうになった。 d ベッドを挙上させる際に挙上スイッチを間違えて操作しそうになった。</p> <p>▷ keyword : ヒヤリ・ハット、アクシデント</p>	<p><b>解答</b> : c, d</p> <p>ヒヤリ・ハットとは、患者に障害を及ぼすことはなかったが、日常や診療の現場でヒヤリとしたり、ハットとした事例のことを示す。アクシデント（医療事故）とは、事の大小や過失の有無を問わず、医療従事者が予測しなかった悪い結果が患者に発生した事例を示す。</p> <p>a × 歯ブラシでの出血は歯肉の炎症が原因のこともあるため、この場合はどちらともいえない。 b × 患者に発生したアクシデントである。 c ○ 「誤飲しそうになった」とあり、患者に障害を及ぼすことはなかった事例のため、ヒヤリ・ハットの事例である。 d ○ 「間違えて操作しそうになった」とあり、患者に障害を及ぼすことはなかった事例のため、ヒヤリ・ハットの事例である。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 156-157</p>	
99	<p>スタディモデルの作製で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 石膏の練和時間は30～60秒間とする。 b スタディモデルには普通石膏か硬質石膏を使用する。 c 石膏は多量の石膏泥を多方向から流し込むようにする。 d ラバーボールに残った石膏は感染性廃棄物として処理する。</p> <p>▷ keyword : スタディモデル、普通石膏、硬質石膏</p>	<p><b>解答</b> : a, b</p> <p>a ○ 練和時間は30～60秒間とし石膏泥がクリーム状になることを目安とする。 b ○ 歯科用石膏の用途として、普通石膏は研究用模型と予備模型に使用され、硬質石膏は作業用模型、対合歯列模型、研究用模型に使用される。超硬質石膏は作業模型に使用される。 c × 石膏泥の注入は1カ所から一方に（高いところから低いほうへ）少量流し込むようにすると気泡が入りづらくなる。 d × ラバーボール内に残った石膏は非感染性廃棄物として処理する。</p> <p><b>文献</b> : 歯科診療補助 54-58 歯科材料の知識と取り扱い 164-171 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 96-103</p>	

問題 A		解答・解説	
100	<p>PMMA系接着性レジンセメントによる動揺歯の暫間固定で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 筆積み法で接着する。 b 象牙質の処理剤で歯面処理をする。 c フッ化物配合研磨材で歯面清掃をする。 d モノマー液の使用後はただちにキャップをする。</p> <p>▷ keyword : レジンセメント、暫間固定</p>	<p><b>解答</b> : a, d</p> <p>a ○ 接着方法には筆積み法と混和法がある。暫間固定は筆積み法で行う。 b × 歯面処理剤にはエナメル質の処理剤と象牙質の処理剤がある。 c × 接着阻害因子を除去するため、歯面清掃にはフッ化物を含まない研磨材を使用する。 d ○ モノマー液は揮発性が高いので使用後はただちにキャップをする。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 114-116</p>	
101	<p>歯科用ワックスの種類と用途との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a シートワックス—各種材料の仮着 b パラフィンワックス—義歯床の仮床 c ステイキワックス—鑄造床の原型 d ユーティリティワックス—トレーの修正</p> <p>▷ keyword : ワックス</p>	<p><b>解答</b> : b, d</p> <p>a × シートワックスは鑄造床の原型に用いる。 b ○ c × ステイキワックスは各種材料の仮着に用いる。 d ○</p> <p><b>文献</b> : 歯科材料の知識と取り扱い 158-162 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 144-146</p>	
102	<p>12歳の男子。上顎右側第一大臼歯がう蝕症第2度と診断され、レジン充填処置を行うことになった。窩洞の形態はブラックのⅡ級窩洞であった。</p> <p>隔壁装着の写真（別冊 No. 15）を別に示す。</p> <p>正しく装着しているのはどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▷ keyword : タッフルマイヤー式マトリックスリテーナー、Ⅱ級窩洞</p>	<p><b>解答</b> : b</p> <p>タッフルマイヤー式マトリックスリテーナーはⅡ級窩洞などの修復のときに、修復物の填塞や形態付与を容易にするため使用される。頬側にリテーナーが位置し、固定溝が歯頸部方向を向くように装着する。また、ウェッジは開放窩洞の舌・口蓋側から挿入する。</p> <p>a × b ○ c × d ×</p> <p><b>文献</b> : 歯科診療補助 73-74 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 106-110</p>	

## 問題 A

## 解答・解説

<p>103 パーの形態の図を示す。</p>  <p>軟化象牙質除去に使用するのはどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword: ラウンドパー、インバーテッドコーンパー、フィッシャーパー</p>	<p>解答: a</p> <p>a ○ ラウンドパーである。う窩の開拡、軟化象牙質除去、抜髄時の髄腔穿孔、天蓋除去、レジン窩洞の円型穿下付与(円型アンダーカット形成)に用いられる。</p> <p>b × インバーテッドコーンパーである。窩洞の角型穿下付与(角型アンダーカット形成)、窩底の平坦化に用いられる。</p> <p>c × テーパードフィッシャーパーである。インレー窩洞の形成、窩縁傾斜面の形成に用いられる。</p> <p>d × ストレートフィッシャーパーである。窩洞の箱型保持形態の形成に用いられる。</p> <p>文献: 歯科器械の知識と取り扱い 80-81 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 32-33</p>
<p>104 器具の写真(別冊 No. 16)を別に示す。フラップ手術において使用しない器具はどれか</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword: 歯周外科治療</p>	<p>解答: c</p> <p>歯周外科治療における歯科衛生士の役割は大きく、術前・術中・術後と把握し、携わることが必要である。各種手術法についてその必要性、目的、術式について理解する。</p> <p>a ○ 尖刃刀(No. 11)である。</p> <p>b ○ キュレットスケーラーである。</p> <p>c × ヘーベルであり、抜歯に用いる器具である。</p> <p>d ○ プロープである。</p> <p>文献: 歯周治療学 137-142、146-149 歯科器械の知識と取り扱い 95-99 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 83-88</p>
<p>105 補綴治療器具と用途との組合せで誤っているのはどれか。</p> <p>a バイトゲージ——咬合計測 b クラウンリムーバー——冠撤去 c ワックスパチュラ——仮床試適 d ゴシックアーチトレーサー——筋圧形成</p> <p>▶ keyword: 補綴治療の器材準備</p>	<p>解答: d</p> <p>a ○ b ○ c ○ d × ゴシックアーチを描記するのに用いる器具である。また筋圧形成は、自動的・他動的に筋肉の運動を行わせ、唇、頬、舌などによって印象辺縁を圧接して形成させる印象法である。</p> <p>文献: 歯科器械の知識と取り扱い 122-130</p>
<p>106 仮想咬合平面と平行なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 正中線 b 瞳孔線 c 鼻嚢道線 d フランクフルト平面</p> <p>▶ keyword: 仮想咬合平面</p>	<p>解答: b, c</p> <p>全部床義歯の人工歯排列は、咬合採得を行う場合に決めた仮想咬合平面を基準にする。</p> <p>a × 上下顎咬合床唇側面を正面からみた顔の正中を示す。</p> <p>b ○ 瞳孔線とは、遠方を直視したときの左右の瞳孔を結んだ線のこと、顔を正面から観察した場合、仮想咬合平面と平行になる。</p> <p>c ○ 鼻嚢道線とは、鼻翼下縁と耳珠点を結ぶ仮想線のこと、カンペル平面ともいう。</p> <p>d × 左右側いずれかの眼点と左右の耳点を含む平面である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 10-11、95-96</p>

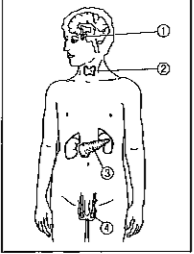
## 問題 A

## 解答・解説

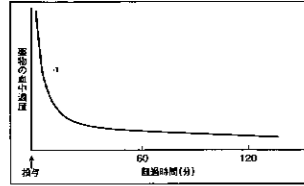
<p>107 □に入る語句の組合せで正しいのはどれか。</p> <p>ボンティックは、①を補う人工歯で、②と連結されるブリッジの構成要素の1つである。歯の喪失に伴う③、稽音や審美的問題を回復する役割をもつ。基底面の形態は④や清掃性に大きな影響を与える。</p> <p>a ①欠損部 ②レジン床 ③咀嚼 ④自浄性 b ①萌出途中歯 ②支台装置 ③嚙下 ④自浄性 c ①欠損部 ②支台装置 ③咀嚼 ④装着感 d ①萌出途中歯 ②レジン床 ③嚙下 ④装着感</p> <p>▶ keyword: ボンティック</p>	<p>解答: c</p> <p>ボンティックとは、歯の欠損部位を回復するために用いられる人工歯で、支台装置と連結される。</p> <p>a × b × c ○ d ×</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 49-51 クラウンブリッジ補綴学(医歯薬出版) 61-62</p>
<p>108 浸潤麻酔で誤っているのはどれか。</p> <p>a アンブルの頸部にあるカット表示を上にして折る。 b 多用されるディスプレイ針は30~33ゲージである。 c カートリッジの装填は注射器外筒側面の開窓部にカートリッジのゴム栓部分(後部)から挿入する。 d 浸潤麻酔専用カートリッジ式注射器はプランジャーの先端が平坦である。</p> <p>▶ keyword: 浸潤麻酔</p>	<p>解答: c</p> <p>a ○ カット表示を上にしてアルコール綿花で包み、上部を折る。 b ○ 注射針の太さをゲージ(G)で表し、ゲージが大きいほど細い。 c × カートリッジの装填はプランジャーを十分に引き、注射器外筒側面の開窓部にカートリッジのゴム栓部分(後部)から挿入する。 d ○ カートリッジ式注射器のプランジャー頭部には、平坦なもの、フックまたはモリ型およびらせん型のものがある。平坦なものは浸潤麻酔専用である。</p> <p>文献: 口腔外科学・歯科麻酔学 166-169 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 209-212</p>
<p>109 局所止血薬はどれか。2つ選べ。</p> <p>a トロンピン製剤 b トラネキサム酸 c ビタミンK製剤 d 酸化セルロース</p> <p>▶ keyword: 局所止血薬、止血薬</p>	<p>解答: a, d</p> <p>止血薬(剤)は、局所的に適用するものと全身的に適用するものがある。局所止血薬は、酸化セルロース、ゼラチンスポンジ、コラーゲン製剤、トロンピン製剤、フィブリン製剤、アドレナリン、骨ろう(蜜ろう)などがある。</p> <p>a ○ b × 全身的に適用する止血薬である。 c × 全身的に適用する止血薬である。 d ○</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 149-150</p>

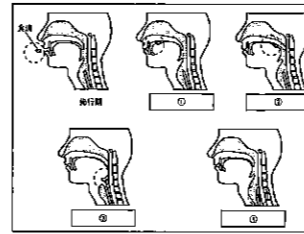
問題 A		解答・解説
110	<p>笑気吸入鎮静法を行うときに準備するのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 酸素ポンベ b 二酸化炭素ポンベ c 亜酸化窒素ポンベ d 炭酸ガスポンベ</p>	<p><b>解答</b> : a, c</p> <p>笑気吸入鎮静法は笑気(亜酸化窒素)と酸素を吸入させる。ポンベは笑気(亜酸化窒素)と酸素が別々のポンベから供給されるものと混合充填してあるものがある。</p> <p>a○ ポンベは全体が黒色である。 b× c○ ポンベは上半部が青色、下半部が灰色である。 d×</p> <p><b>文献</b> : 口腔外科学・歯科麻酔学 173-175 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 178-181、213-215 ポイントチェック⑥ 112-113</p>
<p>▶ keyword : 笑気吸入鎮静法</p>		

問題 B		解答・解説
人体(歯・口腔を含む)の構造と機能		
111	<p>鼻腔の粘膜上皮の写真(別冊 No. 1)を別に示す。</p> <p>名称はどれか。</p> <p>a 移行上皮 b 単層円柱上皮 c 多列線毛上皮 d 重層扁平上皮</p>	<p><b>解答</b> : c</p> <p>上皮の形態と機能による分類とそれぞれの上皮が存在する代表的な臓器を理解する。上皮組織は体の表面や体腔の内面を覆う組織で、細胞同士が結合装置で連結し、1枚のシートをつくる。上皮組織は配列によって一層の単層上皮、二層以上の重層上皮に分かれる。細胞の形によって次のように分類される。扁平上皮は薄く平たい細胞からなる上皮で、血管内皮・皮膚・口腔粘膜で見られる。立方上皮はサイコロ状の細胞が層状に配列した上皮で、腎臓の尿細管・甲状腺で見られる。円柱上皮は円柱状の細胞からなる上皮で、吸収や分泌を行う胃や腸で見られる。また、細胞は円柱形であるが、細胞の高さが異なり核の高さがばらばらのものを多列上皮という。自由表面に線毛をもつ多列線毛上皮は気管・鼻腔・精管で見られる。移行上皮は伸縮して上皮細胞の形を変えることができる特殊な上皮で、膀胱・尿管で見られる。</p> <p>a× b× c○ d×</p> <p><b>文献</b> : 解剖学・組織発生学・口腔解剖学 102-104 最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 22-25</p>
<p>▶ keyword : 重層扁平上皮、単層円柱上皮、多列線毛上皮、移行上皮</p>		
112	<p>外舌筋はどれか。</p> <p>a 横舌筋 b 上縦舌筋 c 垂直舌筋 d オトガイ舌筋</p>	<p><b>解答</b> : d</p> <p>舌筋には舌の外に起始をもつ外舌筋と、舌の中で起こって舌に終わる内舌筋がある。外舌筋は舌の位置を変え、内舌筋は舌の形を変える。外舌筋にはオトガイ舌筋、葉突舌筋、舌骨舌筋があり、内舌筋には上縦舌筋、下縦舌筋、横舌筋、垂直舌筋がある。</p> <p>a× b× c× d○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 14-18</p>
<p>▶ keyword : 内舌筋、外舌筋</p>		
113	<p>写真(別冊 No. 2)を別に示す。矢印で示す象牙質の成長線はどれか。</p> <p>a 球間網 b エプネル層板 c オーエン外形線 d アンドレーゼン線</p>	<p><b>解答</b> : c</p> <p>象牙質の成長線には、エプネル層板、オーエン外形線、アンドレーゼン線がある。写真は研磨標本のヘマトキシリン染色標本で、ヘマトキシリンに背く染まった球間象牙質が並んだ線がオーエン外形線である。</p> <p>a× 球間網は、脱灰標本で象牙質にみられるヘマトキシリンに濃染する釣鐘を並べたような網目模様である。 b× エプネル層板は基質線維の層状配列によって生じる細い線状構造である。 c○ オーエン外形線は球間象牙質が層状に並んだものである。 d× アンドレーゼン線は、脱灰標本で見られるヘマトキシリンに濃染する約20μm間隔の線条である。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 225-236</p>
<p>▶ keyword : 象牙質、成長線</p>		

問題 B		解答・解説	
114	細胞内小器官の透過型電子顕微鏡写真(別冊 No. 3)を別に示す。 正しいのはどれか。2つ選べ。 a 消化酵素を含む。 b DNAが存在する。 c 好気呼吸の場である。 d タンパク質を合成する場である。	<b>解答:</b> b, c 写真は細胞内小器官の1つであるミトコンドリアである。 a× 消化酵素を含む細胞内小器官はリソソーム(水解小体)である。 b○ DNAは核とミトコンドリアに存在する。 c○ ミトコンドリアは生活エネルギーを好氣的に生産する場である。 d×	<b>文献:</b> 解剖学・組織発生学・口腔解剖学 99-100 ポイントチェック① 26-27
▶keyword: ミトコンドリア、DNA、好気呼吸			
115	線維状タンパク質はどれか。2つ選べ。 a ケラチン b インスリン c アルブミン d エラスチン	<b>解答:</b> a, d タンパク質は立体構造に基づき、球状タンパク質と線維状タンパク質に分類される。線維状タンパク質にはケラチン、コラーゲン、エラスチン、フィブリノーゲンがある。大部分のタンパク質は球状タンパク質である。 a○ b× c× d○	<b>文献:</b> 栄養指導・生化学 187 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 51-53
▶keyword: 球状タンパク質、線維状タンパク質			
116	順応が最も遅い感覚はどれか。 a 嗅覚 b 味覚 c 痛覚 d 触圧覚	<b>解答:</b> c 順応とは持続的な感覚刺激に対して、時間が経過すると感覚受容器が活動電位を出さなくなることをいう。感覚によって順応の速さは異なり、一般に嗅覚は早く、痛覚は遅い。 a× b× c○ d×	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 191-192
▶keyword: 順応、感覚器、感覚受容体			
117	内分泌腺を図に示す。  血糖値を減少させるホルモンを分泌させる部位はどれか。 a ① b ② c ③ d ④	<b>解答:</b> c 血糖値を減少させるホルモンはインスリンで、膵臓から分泌される。血糖値を増加させるグルカゴンも膵臓から分泌される。 a× 脳下垂体である。 b× 甲状腺である。 c○ 膵臓である。 d× 精巣である。	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 227-233
▶keyword: 内分泌腺、インスリン、グルカゴン、血糖値			

問題 B		解答・解説	
118	解熱時に起こるのはどれか。 a 発汗 b ふるえ c 立毛筋の収縮 d 末梢血管の収縮	<b>解答:</b> a 発熱は体温調節中枢でのセットポイント(一定に保つべき温度)が上昇することで起こる。つまり、発熱時、平熱ではセットポイントよりも低いので、体温を上げる反応が起こる。逆に解熱時はセットポイントが通常に戻ったために、高温に対して体温を下げる反応が起こる。 a○ 体温を下げる反応である。 b× 体温を上げる反応である。 c× 体温を上げる反応である。 d× 体温を上げる反応である。	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 224-225
▶keyword: 体温調節中枢、発熱、解熱			
119	開口反射を引き起こす感覚を伝える神経はどれか。 a 三叉神経 b 顔面神経 c 舌下神経 d 迷走神経	<b>解答:</b> a 開口反射は三叉神経が感覚を支配する口腔領域への強い触圧刺激や痛み刺激に対して、閉口筋の抑制と開口筋の活動が起こり、開口が起こる反射である。 a○ b× c× d×	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 94-96
▶keyword: 開口反射、三叉神経			
<b>疾病の成り立ち及び回復過程の促進</b>			
120	良性腫瘍について正しいのはどれか。2つ選べ。 a 遠隔転移能をもつ。 b 再発の危険性がある。 c 周囲との境界は明瞭である。 d 腫瘍細胞は浸潤性発育する。	<b>解答:</b> b, c 腫瘍は生物学的性状から良性腫瘍と悪性腫瘍に分類される。 a× 良性腫瘍と悪性腫瘍の特徴の違いで最も重要なのは遠隔転移能の有無である。 b○ 良性腫瘍でも摘出後に再発しやすい場合(エナメル上皮腫や多形腺腫でも再発を考慮する必要がある)がある(悪性腫瘍に比べて少ないが皆無ではない)。 c○ 線維性被膜の形成により、境界明瞭である。 d× 悪性化に伴い腫瘍細胞間の接着能が弱まり浸潤能が高まる。	<b>文献:</b> 病理学 90-91 直前マスター基礎! 84
▶keyword: 良性腫瘍			
121	1つの歯胚からなるのはどれか。2つ選べ。 a 双生歯 b 癒着歯 c 癒合歯 d 歯内歯	<b>解答:</b> a, d 歯の形成過程においてさまざまな刺激が加わることで、形や大きさ、数、構造などの発育異常が生じる。 a○ 双生歯は1つの歯胚が発育途中で不完全に分裂したもので、歯根は1つで歯冠が2つに分離していることが多い。 b× 癒着歯は歯根が近接した歯同士が、歯根膜を介さず直接セメント質によって結合したものである。そのため歯髄は共有していない。 c× 癒合歯は近接した歯胚同士が発育過程で結合したもので、歯冠部の歯髄は分かれていることが多いが、歯根部は共有しており、エナメル質、象牙質、セメント質は互いに連続している。 d○ 歯内歯は陥入歯、重積歯ともよばれ、歯冠部の象牙質がエナメル質とともに歯髄内に陥入したものである。上顎側切歯に好発する。	<b>文献:</b> 病理学 97-99 ポイントチェック① 141
▶keyword: 双生歯、癒着歯、癒合歯、歯内歯、歯の形成			

問題 B		解答・解説
122	細菌とウイルスに共通なのはどれか。 a 核酸 b 細胞壁 c 細胞膜 d リボソーム	<b>解答：a</b> 細菌とウイルスの構造について理解する。 a○ 遺伝子である核酸は両方に必ず存在する。ただし、細菌は DNA と RNA 両方をもつが、ウイルスはどちらか一方である。 b× 細菌にはあるが、ウイルスには存在しない。ウイルスの外側はカプシドとよばれるタンパク質の殻が覆う。 c× ウイルスは細胞構造をもたないため細胞膜はない。 d× 細胞がもつタンパク質合成小器官であるが、ウイルスは細胞構造をもたないためリボソームはない。 <b>文献：微生物学 10-14、23-26</b>
▷ keyword : ウイルス、核酸		
123	グラム陰性菌に特有なのはどれか。 a 線毛 b 芽胞 c 内毒素 d リボソーム	<b>解答：c</b> 細菌の基本構造とグラム陽性菌・陰性菌の違いを理解する。 a× 線毛は多くのグラム陰性菌と一部の陽性菌がもっている。 b× バシラス（バチルス）属やクロストリジウムなどのグラム陽性菌の一部が形成する。 c○ 内毒素はグラム陰性菌の細胞壁成分に含まれるリポ多糖で、すべてのグラム陰性菌にあるが、陽性菌には存在しない。 d× リボソームはすべての細菌のタンパク質合成装置として存在する。 <b>文献：微生物学 11-14、35-37</b>
▷ keyword : 細胞壁、グラム染色性		
124	宿主の自然免疫として働く液性因子はどれか。 a 補体 b 抗体 c 好中球 d コラーゲン	<b>解答：a</b> 宿主の非特異的免疫機構である自然免疫の液性因子を理解する。 a○ 補体は自然免疫・獲得免疫両方で働く重要な液性因子である。獲得免疫では抗原抗体反応からの古典経路で活性化し、自然免疫としては、レクチン経路と別経路で活性化する。 b× 抗体は獲得免疫での重要な液性因子であり、自然免疫ではない。 c× 好中球は自然免疫において重要な食細胞であるが液性因子ではない。 d× コラーゲンは生体を構成する成分であるが液性因子ではない。 <b>文献：微生物学 38-41</b>
▷ keyword : 自然免疫、補体		
125	薬物の血中濃度の変化を図に示す。  投与方法はどれか。 a 皮下投与 b 経口投与 c 筋肉内投与 d 静脈内投与	<b>解答：d</b> 薬物の投与方法には、経口（内服）投与、注射（皮下注射、筋肉内注射、静脈内注射、動脈内注射）、吸入、直腸内、経皮などさまざまな方法がある。それぞれに長所・短所があり目的に応じて使い分けられる。薬物は一般に適用局所（経口投与では胃や腸）から血流に移行し血中濃度が徐々に上昇し、最高血中濃度に達する。その後、代謝、排泄により徐々に低下する。一方、静脈内投与は直接血行中に投与するので、吸収という過程がなく、投与直後に最高血中濃度に達する。その後、全身に分布するため血中濃度は急激に低下する。 a× b× c× d○ <b>文献：薬理学 第2版 13 最新歯科衛生士教本 薬理学 19-21 ポイントチェック① 203-204</b>
▷ keyword : 経口投与、皮下注射、筋肉内注射、静脈内注射、血中濃度		

問題 B		解答・解説
126	密封容器に保存しなくてはならないのはどれか。 a 錠剤 b 注射剤 c パップ剤 d 含嗽・洗口剤	<b>解答：b</b> 医薬品の保存容器は、紙袋や紙箱などの密閉容器、ガラス瓶やプラスチック瓶などの気密容器およびアンプルやバイアル瓶などの密封容器がある。密封容器は気体や微生物の侵入のおそれのない容器で、内部の滅菌状態を保つことができるものである。問いは滅菌状態を保たなくてはならない薬剤はどれかという問題であり、薬物の保存と剤形についての知識を複合的に結びつけなくてはならない。 a× 錠剤は、経口投与する一定の形状の固形の製剤である。 b○ 注射剤は、無菌に調整した液状の製剤で、体内に直接適用する医薬品の溶液、懸濁液などであり、密封容器に保存しなくてはならない。 c× パップ剤は、通例、医薬品の粉末と精油成分を含むもので、泥状に製するか、または布上に展延成型して製した湿布に用いる外用製剤である。 d× 含嗽・洗口剤は、咽喉や口腔の消毒、収斂などの目的で使用されるもので、一定濃度の水溶液に希釈して用いられる液状の外用製剤である。 <b>文献：薬理学 第2版 57-61、173-174 最新歯科衛生士教本 薬理学 8-9 ポイントチェック① 207-208</b>
▷ keyword : 密封容器、丸剤、注射剤、パップ剤、含嗽・洗口剤		
<b>歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み</b>		
127	一般統計調査に分類されるのはどれか。 a 患者調査 b 国勢調査 c 学校保健統計調査 d 国民健康・栄養調査	<b>解答：d</b> 平成 19 年に統計法が改正され、公的な統計調査は「基幹統計調査」、「一般統計調査」および「地方公共団体又は独立行政法人等が行う統計調査」に分類された。従前の指定統計は基幹統計となった。 a× 基幹統計調査である。 b× 基幹統計調査である。 c× 基幹統計調査である。 d○ 一般統計調査である。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 保健情報統計学 13-17 歯科衛生士のための衛生行政・社会福祉・社会保険 50-54</b>
▷ keyword : 統計調査、一般統計調査		
128	摂食・嚥下運動の流れを図に示す。  食塊が咽頭から嚥下反射により食道へ送り込まれている嚥下の段階はどれか。 a ① b ② c ③ d ④	<b>解答：c</b> 口腔の機能としては、咀嚼、嚥下、発音、味覚、表情などがある。なかでも嚥下は疾病や老化によって機能が低下すると全身の健康に大きく関わる。「食」における一連の動きを問題にした場合、それを広く摂食行為と捉えて先行期、準備期、口腔期、咽頭期、食道期の 5 期に区分している。 a× 食物を咀嚼し、飲み込みやすい食塊にする。 b× 食塊を舌の動きにより口の奥へ移動させる。鼻腔と咽頭が遮断される。 c○ 食塊が咽頭から嚥下反射により食道へ送り込まれる。喉頭は挙上し喉頭蓋が閉鎖する。 d× 食道に入った食塊が胃に運ばれる。上部食道括約筋が閉鎖する。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 保健生体学 102-104</b>
▷ keyword : 嚥下、咀嚼		

問題 B

解答・解説

129 学校保健の領域構造を図に示す。

学校歯科医の職務に含まれるのはどれか。2つ選べ。

a ①  
b ②  
c ③  
d ④

**解答:** b, d

学校保健の目標は園児、児童、生徒、学生および教職員の保健状態を改善し向上させること、生涯保健の中に位置づけ、将来ともよい保健状態が維持され、さらに向上させるための自主的能力をもたせることなどである。

a × 「健康の保持増進を図るのに必要な知識」の理解・習得を目的としている。小学校・中学校・高等学校の各々学習指導要領に基づいて学校職員より実施されている。

b ○ 健康診断、その事後措置、健康相談が含まれる。

c × 学校環境の衛生的管理、学校環境衛生検査とその事後措置、施設・設備の衛生管理などが含まれ、養護教諭、学校薬剤師が中心に行っている。

d ○ 学校保健委員会の活動が含まれる。

**文献:** 口腔衛生学・歯科衛生統計 146-156  
最新歯科衛生士教本 保健生態学 258-261

▶ keyword: 学校歯科医、学校保健委員会

130  $\left[ \frac{62}{4} \mid \frac{4}{26} \right]$  を診査部位とする指数はどれか。2つ選べ。

a CPI  
b GI  
c PII  
d OHI

**解答:** b, c

ある事象や状態を1つの基準に対して比較できるように特定の方式で表した数値を指数という。う蝕、歯周疾患、歯垢・歯石の指数がある。

a × 歯周組織の健康状態を評価するための指標である。

b ○ 歯肉における炎症の広がりや強さの程度を同時に組み入れた評価方法である。特定6歯の近心、遠心、唇・頬側、舌側の4部位を観察単位とする。

c ○ 歯垢付着の範囲と量を同時に組み入れた指数である。特定6歯の近心、遠心、唇・頬側、舌側の4歯面を診査単位とする。

d × 口腔清掃状態を評価するために、歯垢と歯石の歯表面における付着範囲を重視して数値化している。

**文献:** 口腔衛生学・歯科衛生統計 188-199  
最新歯科衛生士教本 保健情報統計学 45-46、51-57

▶ keyword: CPI, GI, OHI, PII

131 う蝕の第一次予防の対策でプロフェッショナルケアに含まれるのはどれか。2つ選べ。

a MF Dentistry  
b 小窩裂溝充填法  
c ルートプレーニング  
d フッ化物歯面塗布法

**解答:** b, d

う蝕予防を目的とした方法はセルフケア、プロフェッショナルケア、パブリックケアに分類される。フッ化物歯面塗布法は、歯科医師や歯科衛生士など専門家が直接歯面にフッ化物溶液の塗布を実施する方法である。

a × 歯質保護ならびに患者への侵襲をできるだけ避けることを基本に治療を行う歯科治療である。

b ○ う蝕になりやすい小窩裂溝充填の形態を改善する目的で行うプロフェッショナルケアである。

c × 病的セメント質や象牙質を除去するために行う歯周病の予防処置である。

d ○ 萌出歯の歯面耐酸性増強を目的とするプロフェッショナルケアである。

**文献:** 最新歯科衛生士教本 保健生態学 87、148-150、172-173

▶ keyword: フッ化物

問題 B

解答・解説

132 下線部で正しいのはどれか。

プラークは歯石ともよばれる。プラークは構成成分が基質70~80%、微生物10~20%である。病原性を有する口腔衛生学上きわめて重要な付着物といえる。歯の平滑面はプラークが付着するには細菌の産生する菌体外多糖と唾液由来の糖タンパクからなる基質が重要な働きをする。

a ①  
b ②  
c ③  
d ④

**解答:** d

歯に付着あるいは沈着する物質は、詳細に検討すると多くの種類が存在しうると考えられるが、う蝕や歯周疾患の発生や進行に関わりを有するものとしてプラークが最も重要である。

a × 歯垢である。

b × 微生物である。

c × 基質である。

d ○

**文献:** 口腔衛生学・歯科衛生統計 33-36  
最新歯科衛生士教本 保健生態学 109

▶ keyword: プラーク、歯石

133 口臭の主要原因物質と臭いを表に示す。

由来	成分	臭い
揮発性硫化物質	① メチルメルカプタン ジメチルサルファイド	卵の腐敗臭 野菜の腐敗臭 磯のような腐敗臭
その他	② インドール スカトール	生臭い魚の臭い 排泄物の臭い 排泄物の臭い

**解答:** a

生理的口臭や口腔由来の病的口臭のおもな要因は舌苔および歯周疾患である。発生部位としては慢性歯周炎、壊死性軟組織疾患、口内炎などの疾患部位、あるいは舌苔やプラークなどの口腔内不潔物である。

a ○

b × アミン類は口腔内細菌によって炭水化物が分解されることで産生される。

c × 脂肪酸は唾液内消化酵素による遅延的発酵および酵素反応で産生されるといわれている。

d × 口臭の主要原因物質は腐敗臭をもたらす揮発性硫化物である。揮発性硫化物は唾液、剝離上皮細胞、歯肉溝浸出液などに含まれる含硫アミノ酸やタンパク質が口腔内細菌によって分解され産生する。

**文献:** 口腔衛生学・歯科衛生統計 108-109  
最新歯科衛生士教本 保健生態学 196-197

- ①②に入る組合せで正しいのはどれか。
- ① ②
- a 硫化水素 アミン類  
b アミン類 脂肪酸  
c 脂肪酸 硫化水素  
d 硫化水素 脂肪酸

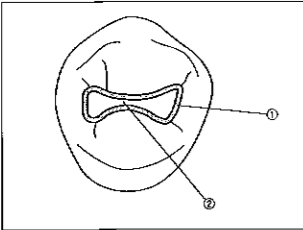
▶ keyword: 口臭、硫化水素

問題 B		解答・解説																
134	スクリーニングの信頼性の指標を表に示す。 <table border="1" data-bbox="112 260 482 401"> <thead> <tr> <th></th> <th>患者</th> <th>健康</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検査陽性</td> <td>真陽性 a</td> <td>偽陽性 b</td> <td>a+b</td> </tr> <tr> <td>検査陰性</td> <td>偽陰性 c</td> <td>真陰性 d</td> <td>c+d</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>a+c</td> <td>b+d</td> <td>a+b+c+d</td> </tr> </tbody> </table> 感度はどれか。 a a/(a+c) b a/(a+b) c d/(b+d) d d/(c+d)  ▶keyword: スクリーニング検査、感度、特異度		患者	健康	合計	検査陽性	真陽性 a	偽陽性 b	a+b	検査陰性	偽陰性 c	真陰性 d	c+d	合計	a+c	b+d	a+b+c+d	<b>解答: a</b> スクリーニング検査とは、迅速に実施できる試験や検査を用いることにより、無自覚な疾病を暫定的に識別することである。したがって、診断を目的としたものではない。スクリーニング検査では感度と特異度が高いことが望ましい。 a ○ 感度は患者で検査陽性者の割合である。 b × 陽性反応の強度である。 c × 特異度である。 d × 陰性反応の強度である。  <b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健情報統計学 32-33
	患者	健康	合計															
検査陽性	真陽性 a	偽陽性 b	a+b															
検査陰性	偽陰性 c	真陰性 d	c+d															
合計	a+c	b+d	a+b+c+d															
135	患者対照研究と比較した場合のコホート研究の特徴はどれか。 a 観察期間が短い。 b 費用・労力が大きい。 c 情報の信頼度が低い。 d まれな疾患に適している。  ▶keyword: 疫学の方法、患者対照研究、コホート研究	<b>解答: b</b> 分析疫学は記述疫学で設定した病因の仮説を検証することが目的である。分析疫学は時間的経過により、横断研究と縦断研究に分類される。縦断研究には疾病の有無に着目する患者対照研究と、病因因子の曝露の有無に着目するコホート研究がある。 a × コホート研究では観察期間が長い。 b ○ c × 過去の記憶やデータなどに基づく患者対照研究のほうが低い。 d × まれな疾患については患者対照研究のほうが適している。  <b>文献:</b> 衛生学・公衆衛生学 61-62																
136	「特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起し得る感染症」に分類されているのはどれか。2つ選べ。 a 結核 b コレラ c 後天性免疫不全症候群 d 腸管出血性大腸菌感染症  ▶keyword: 感染症法、感染症類型	<b>解答: b, d</b> 感染症法では感染症類型として一類～五類に分類している。このうち三類は、「感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起し得る感染症」となっている。 a × 二類感染症である。 b ○ c × 五類感染症である。 d ○  <b>文献:</b> 衛生学・公衆衛生学 72																
137	小学校児童における疾病・異常被患率で減少傾向にあるのはどれか。 a う歯 b ぜん息 c 耳疾患 d 鼻・副鼻腔疾患  ▶keyword: 学校保健、被患率	<b>解答: a</b> 児童の疾病・異常被患率は、学校保健統計調査(文部科学省)の結果から知ることができる。 a ○ う歯の被患率は最も高値を示しているが、低下傾向を示している。 b × わずかながら増加傾向にある。 c × わずかながら増加傾向にある。 d × わずかながら増加傾向にある。  <b>文献:</b> 衛生学・公衆衛生学 134-135 国民衛生の動向 2010/2011 年(厚生統計協会) 367																

問題 B		解答・解説	
138	高齢者に対する地域支援事業を実施するのはどれか。 a 病院 b 市町村 c 保健所 d 訪問看護ステーション  ▶keyword: 地域支援事業、介護予防事業	<b>解答: b</b> 地域支援事業は、高齢者が要支援・要介護状態に陥ることを防止するために実施される。介護給付あるいは予防給付の対象とならない者のうち、「要支援・要介護状態に陥るおそれのある者」を対象として、おもに通所型介護予防事業として、「運動器の向上」、「栄養改善」、「口腔機能の向上」などを実施する。 a × b ○ c × d ×  <b>文献:</b> 衛生学・公衆衛生学 157-158	
139	労働者の定期健康診断を定めているのはどれか。 a 労働基準法 b 健康保険法 c 労働安全衛生法 d 労働者災害補償保険法  ▶keyword: 産業保健、労働安全衛生法、健康診断	<b>解答: c</b> 労働者の健康診断は事業者の義務と責任である。健康診断のうち定期健康診断の実施は、労働安全衛生法によって定められている。 a × 主に労働条件を定めた法律である。 b × 被用者などに対する医療保険を定めた法律である。 c ○ d × 業務上および通勤時の負傷、疾病、障害または死亡に対する保障を定めた法律である。  <b>文献:</b> 衛生学・公衆衛生学 165	
140	介護保険制度について正しいのはどれか。 a 保険者は国である。 b 被保険者は70歳以上の者である。 c 要介護認定はかかりつけ医が行う。 d 予防給付は要支援者に対して行われる。  ▶keyword: 介護保険制度、介護保険法	<b>解答: d</b> 介護保険制度は、高齢化の進展に伴う介護高齢者の増加、家族の介護負担の増加、女性就労者の増加などの変化に対応するために、介護サービスの社会化の目的で、平成12年4月にスタートした。 a × 保険者は市町村である。 b × 第1号被保険者は市町村の区域内に住所を有する65歳以上の者、第2号被保険者は40歳以上65歳未満の医療保険加入者である。 c × 要介護認定は市町村が行う。審査の際にかかりつけ医の意見を聞く。 d ○  <b>文献:</b> 衛生行政・社会福祉 62-65	
141	都道府県における医療計画を定めているのはどれか。 a 医療法 b 地域保健法 c 健康増進法 d 高齢者の医療の確保に関する法律  ▶keyword: 医療法、医療計画	<b>解答: a</b> 医療計画は医療を提供する体制の確保が目的である。都道府県は医療法に基づき、医療圏の設定、病院の機能を考慮した必要病床数の整備、へき地の医療および救急医療の確保、病院・診療所・薬局間の機能連携、医療従事者の確保などの医療計画を定めることになっている。 a ○ b × 保健所や市町村保健センターの設置や業務などを定めている。 c × 国民の健康増進を総合的に進めるための基本的事項などを定めている。 d × 高齢者の医療が適切に実施されるための事項を定めている。  <b>文献:</b> 衛生行政・社会福祉 44-45	

問題 B		解答・解説	
142	6つの基礎食品で第2群にあてはまるのはどれか。2つ選べ。 a チーズ b わかめ c りんご d かぼちゃ	<b>解答:</b> a, b 食品群は栄養バランスのよい食事をするために考案されたもので、国民に対する栄養教育には「6つの基礎食品」が用いられる。第1群はタンパク質の給源となる肉・魚・卵・大豆製品、第2群はカルシウムの給源となる牛乳・乳製品・海藻・小魚、第3群はカロテンの給源となる緑黄色野菜、第4群はビタミンCの給源となる淡色野菜・果物、第5群は糖質性エネルギーの給源となる米・パン・めん・イモ、第6群は脂質性エネルギーの給源となる油脂である。 a ○ b ○ c × りんごは第4群である。 d × かぼちゃは第3群である。	<b>文献:</b> 栄養指導・生化学 92 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 206
▶ keyword: 6つの基礎食品			
143	コレステロールからつくられるのはどれか。2つ選べ。 a ビタミンD b インスリン c アドレナリン d テストステロン	<b>解答:</b> a, d コレステロールは生体内で健康上よくない働きをしていると考えられがちだが、胆汁酸、ビタミンD、副腎皮質ホルモン、性ホルモンの原料として重要な物質である。 a ○ b × インスリンは膵臓ランゲルハンス島β細胞から分泌されるペプチドホルモンである。 c × アドレナリン(エピネフリン)は副腎髄質でアミノ酸のチロシンからつくられるアミノ酸誘導体ホルモンである。 d ○ テストステロンは男性ホルモンであり、コレステロールからつくられる。	<b>文献:</b> 栄養指導・生化学 63 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 153 最新歯科衛生士教本 化学 153-154
▶ keyword: コレステロール、ビタミンD、性ホルモン			
144	標準体重について□に入る数字の組合せで正しいのはどれか。 BMIが①のときの体重を標準体重とよぶ。例えば、身長160cmのヒトの標準体重は②kgである。 ① ② a 22 56 b 22 64 c 24 56 d 24 64	<b>解答:</b> a BMIは肥満の程度を示す指標であり、 $BMI = \text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)} \div \text{身長 (m)}$ の式から算出される。BMI値の判定基準は、18.5未満で「やせ」、18.5以上25未満で「普通」、25以上30未満で「肥満」、30以上で「高度肥満」である。また、標準体重はBMIが22(理想的BMI値)の体重で、 $\text{標準体重 (kg)} = \text{身長 (m)} \times \text{身長 (m)} \times 22$ で計算できる。本問題では、身長160cm(1.6m)なので、 $1.6 \times 1.6 \times 22 = 56$ (kg)となる。 a ○ b × c × d ×	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 119 五訂増補食品成分表 2010 資料編(女子栄養大学出版部) 46
▶ keyword: BMI、標準体重			

問題 B		解答・解説	
145	基礎代謝量について正しいのはどれか。 a 妊娠後期は低くなる。 b 体表面積に比例する。 c 甲状腺機能亢進時は低下する。 d 1日あたりでは1~2歳が最高である。	<b>解答:</b> b 基礎代謝量とは、生きていくのに最低限必要なエネルギーのことである。この値は年齢、性、体格、体温、栄養状態、妊娠、ホルモンなどによって影響される。 a × 妊娠後期に15~20%増加する。 b ○ c × 甲状腺機能亢進時はサイロキシン(チロキシン)の分泌が亢進し、基礎代謝量は増加する。 d × 1日あたりでは男性15~17歳、女性12~14歳が最高である。1~2歳が最高となるのは体重1kgあたりの値である。	<b>文献:</b> 栄養指導・生化学 26-27 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 133
▶ keyword: 基礎代謝量			
<b>歯科衛生士概論</b>			
146	歯科衛生士の業務はどれか。2つ選べ。 a 小窩裂溝充填 b 処方せん交付 c エックス線撮影 d フッ化物歯面塗布	<b>解答:</b> a, d 歯科衛生士の業務に関しては歯科衛生士法に規定されている。 a ○ 小窩裂溝充填は歯科予防処置の1つで、歯科衛生士の業務独占である。 b × 医師や歯科医師の業務である。 c × エックス線撮影は医師、歯科医師、放射線技師の業務である。 d ○ フッ化物歯面塗布は歯科予防処置の1つで、歯科衛生士の業務独占である。	<b>文献:</b> 歯科衛生士概論 30-39
▶ keyword: 歯科衛生士の業務			
<b>臨床歯科医学</b>			
147	高圧蒸気滅菌を行えないのはどれか。 a ピンセット b メスホルダー c デンタルミラー d ガッタパーチャポイント	<b>解答:</b> d ピンセット、メスホルダー、デンタルミラーは、いずれも金属製で熱に耐えるため、高圧蒸気滅菌法を用いる。ガッタパーチャポイントやプラスチック製品、ゴム製品など、熱に弱いものは高圧蒸気滅菌はできない。 a ○ b ○ c ○ d ×	<b>文献:</b> 歯科診療補助 129-134 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 17-18
▶ keyword: 高圧蒸気滅菌法			
148	エックス線の発生に必要なのはどれか。 a 真空 b 高電流 c 高速電子 d ターゲット	<b>解答:</b> b エックス線の発生には、①自由電子の存在、②自由電子の加熱(高電圧)、③自由電子の一定速度と方向性を保つ(真空)、④高速電子を阻止する物質(ターゲット)が必要である。 a ○ b × 電流ではなく、高電圧が必要である。 c ○ d ○	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 20 ポイントチェック③ 13
▶ keyword: エックス線の発生、自由電子			

問題 B		解答・解説	
149	<p>上顎左側側切歯の審美障害の改善を目的とする修復物を製作した。模型上の唇側面および口蓋側面の写真(別冊 No. 4)を別に示す。</p> <p>合着時に用いられるセメントはどれか。</p> <p>a レジンセメント b リン酸亜鉛セメント c グラスアイオノマーセメント d ポリカルボキシレートセメント</p> <p>▶ keyword: ベニア修復、合着用セメント</p>	<p><b>解答: a</b></p> <p>写真に示すのは、模型上で製作されたラミネートベニアである。審美障害の改善を目的とする修復物で、機械的保持を得られないために患歯に接着させることが必要となる。ベニアの材質はセラミックスやレジンからなり、シランカップリング材とレジンセメントを用いて合着する。</p> <p>○ 光・化学両重合型あるいは光重合型レジンセメントを用いて合着を行う。 × リン酸亜鉛セメントは接着性を有していないために、ベニアの合着には用いられない。 × グラスアイオノマーセメントはセラミックスに対する接着性を有していないために、ベニアの合着には用いられない。 × ポリカルボキシレートセメントはセラミックスに対する接着性が軽微であるために、ベニアの合着には用いられない。</p> <p>文献: 保存修復学・歯内療法学 99、101</p>	
150	<p>下顎左側第一小臼歯の窩洞の図を示す。</p>  <p>正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 点角は4つである。 b 窩壁は6つである。 c ①は近心壁である。 d ②は軸壁である。</p> <p>▶ keyword: ブラックの窩洞分類、窩壁</p>	<p><b>解答: a, c</b></p> <p>図の窩洞は、下顎左側第一小臼歯 1 級単純窩洞である。</p> <p>a ○ b × 窩壁は5つである。 c ○ d × 歯頂側から歯髄に近づく歯軸に直交する壁なので髓壁である。</p> <p>文献: 保存修復学・歯内療法学 30-33 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 21-23 ポイントチェック③ 51-52 保存修復学 第5版(医歯薬出版) 105-107</p>	
151	<p>1 級メタルインレー修復で精密な印象を得るために必要な前準備として正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯肉排除 b 咬合調整 c 窩洞の清掃 d 窩洞の乾燥</p> <p>▶ keyword: インレー修復、印象採得</p>	<p><b>解答: c, d</b></p> <p>鑄造体の研磨を終えた後、合着材を用いてインレーを窩洞に合着するが、臨床ステップごとに注意点がある。</p> <p>a × 1 級窩洞では歯肉壁が存在しないので歯肉排除(歯肉圧排)は行わない。 b × 印象時には咬合調整は行わない。 c ○ 過酸化水素水を用いて洗浄し、水洗を行う。 d ○ 窩洞はエアシリンジで軽くエアをかけて乾燥させる。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 63 保存修復学 第5版(医歯薬出版) 119-123</p>	
152	<p>歯髄鎮痛消炎に用いる薬剤はどれか。2つ選べ。</p> <p>a EDTA b ユージノール c ホルムクレゾール d フェノールカンフル</p> <p>▶ keyword: 歯髄保存療法、歯髄鎮痛消炎薬</p>	<p><b>解答: b, d</b></p> <p>歯髄鎮痛消炎薬として用いるのは、フェノール製剤、植物性揮発油類のユージノールがある。</p> <p>a × EDTA は根管拡大・清掃薬として用いる。 b ○ c × ホルムクレゾールは根管消毒薬として用いる。 d ○</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 130</p>	

問題 B		解答・解説	
153	<p>回転操作をしないで使用する根管治療用器具はどれか。</p> <p>a リーマー b K ファイル c H ファイル d ゲーツグリデンドリル</p> <p>▶ keyword: 根管治療、根管拡大・形成、使用器具</p>	<p><b>解答: c</b></p> <p>リーマー、K ファイルおよび H ファイルは、手用根管治療用器具で、そのうち H ファイルはファイリングで使用し回転操作を加えない。</p> <p>a × b × c ○ d × ゲーツグリデンドリルは低速回転エンジンに装着して、回転により根管口の形成に用いられる。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 151、153-156</p>	
154	<p>歯周外科治療について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 新付着術の治療形態は新付着である。 b 歯周ポケット掻爬術ではスケーラーを用いて炎症性の内面上皮を除去する。 c 歯肉切除術は歯肉ポケットの改善に有効である。 d フラップ手術では歯肉を剥離して根面を直視できる。</p> <p>▶ keyword: 歯周外科治療</p>	<p><b>解答: c, d</b></p> <p>a × 新付着術の治療形態は長い上皮性付着である。 b × 歯周ポケット掻爬術ではスケーラーを用いて炎症性の内面上皮を除去する。 c ○ 歯肉切除術の目的の1つとしてポケットの除去や改善があげられる。 d ○</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 89-94</p>	
155	<p>歯周基本治療として正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a う蝕処置 b 暫間固定 c 歯肉切除術 d 陶材焼付鑄造冠の装着</p> <p>▶ keyword: 歯周基本治療</p>	<p><b>解答: a, b</b></p> <p>歯周基本治療の意義、目的、内容について理解する。</p> <p>a ○ う蝕処置は歯周基本治療の1つである。 b ○ 動揺歯の暫間固定は歯周基本治療である。 c × 歯周外科治療である。 d × 補綴治療である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 72-73</p>	
156	<p>患者が持参した歯ブラシの写真(別冊 No. 5)を別に示す。</p> <p>口腔清掃の指導を行うにあたり誤っているのはどれか。</p> <p>a 歯磨剤の使用を積極的に勧める。 b ブラッシング圧について確かめる。 c 歯ブラシを洗浄してから使用させる。 d どのくらいの期間で交換しているか尋ねる。</p> <p>▶ keyword: 口腔清掃指導</p>	<p><b>解答: a</b></p> <p>患者の歯ブラシより推察できる情報について考慮することは重要である。</p> <p>a × 歯ブラシの毛先が広がっているため、歯磨剤の使用は積極的に勧めない。 b ○ 歯ブラシの毛先が広がっているためブラッシング圧が高いと推察される。 c ○ 食物残渣が確認できるので、洗浄してから使用させる。 d ○ 歯ブラシの毛先が広がっており、使用できる適正な期間を超過していると推察できる。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 126-128</p>	

問題 B		解答・解説	
157	<p>固定性ブリッジと比較した床義歯の特徴はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 清掃が難しい。 b 修理が容易である。 c 発音障害が少ない。 d 歯槽部の回復ができる。</p>	<p><b>解答:</b> b, d</p> <p>固定性と可撤性補綴装置の特徴を理解する。 a × 可撤性なので清掃は容易にできる。 b ○ 可撤性なので補綴装置の修理は容易である。 c × 床や連結装置により発音障害が起こりやすい。 d ○ 可撤性なので床を付与し歯槽部を含めて審美的に回復できる。</p>	<p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 49-63</p>
▶ keyword: ブリッジ、固定性補綴装置			
158	<p>部分被覆冠はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 陶材焼付鋳造冠 b ラミネートベニアクラウン c レジンジャケットクラウン d プロキシマルハーフクラウン</p>	<p><b>解答:</b> b, d</p> <p>被覆冠の特徴および適応症について理解する。 a × 歯冠全体を覆う全部鋳造被覆冠に陶材が前装されたものである。 b ○ 陶材やコンポジットレジンで製作された歯冠の一部（おもに唇側部）を覆うタイプのクラウンである。 c × ジャケットクラウンとは金属を使わないでセラミックスやコンポジットレジンを用いてつくられる全部被覆冠である。 d ○ 金属でつくられた部分被覆冠である。</p>	<p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 46-49</p>
▶ keyword: クラウン、部分被覆冠			
159	<p>新義歯製作のため口腔内の状態を再現することとなった。臨床操作時の写真（別冊 No. 6）を別に示す。</p> <p>この装置を用いて行う処置はどれか。</p> <p>a バントグラフ法 b ゴシックアーチ描記 c スプリットキャスト法 d フェイスボウトランスファー</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>写真の装置はフェイスボウ（顔弓）であり、上顎模型を咬合器に装着するために用いる。 a × 顎運動の観察をするために用いる。 b × 顎運動の観察をするために用いる。 c × 中心位の確認や咬合器へのリマウントのために用いる。 d ○</p>	<p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 71-75</p>
▶ keyword: フェイスボウトランスファー			
160	<p>過換気症候群について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 血圧は下降する。 b 手指のしびれを訴える。 c 意識消失を伴うことが多い。 d 血中の二酸化炭素分圧は低下する。</p>	<p><b>解答:</b> b, d</p> <p>不安、恐怖、緊張などが誘因となり息苦しさ、手指のしびれや特徴的な指先の屈曲、全身けいれんなどの症状を呈し、若い女性に好発する。一見重篤な印象を与えるが、通常意識の消失はみられない。速く浅い呼吸をしており換気過剰な状態であるため血中の二酸化炭素分圧は低下する（呼吸性アルカローシス）。 a × 交感神経系は亢進するため脈拍、血圧はやや上昇する。 b ○ c × d ○</p>	<p><b>文献:</b> 口腔外科学・歯科麻酔学 181-183 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 190</p>
▶ keyword: 過換気症候群、呼吸性アルカローシス、過呼吸			

問題 B		解答・解説	
161	<p>口腔内写真（別冊 No. 7A）とエックス線写真（別冊 No. 7B）を別に示す。この写真に示す残根を抜歯することになった。器具の写真（別冊 No. 7C）を別に示す。</p> <p>使用する鉗子で正しいのはどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>抜歯に際し、鉗子で把持できるものは鉗子抜歯が原則である。しかし、鉗子で把持できない歯は、ヘーベルを使用することになる。写真の上顎右側第一小臼歯は残根状態を呈するため、鉗子で把持することが困難であり、ヘーベル抜歯が適応される。ヘーベルで脱臼させ、残根鉗子で把持して抜歯することになる。 a × 破骨鉗子である。嚙部に刃がついていることと把柄部にバネがついていることで識別できる。 b × 下顎大白歯用鉗子である。モノアングルであり嚙部の大きさを判定可能である。 c ○ 残根鉗子である。残根鉗子で歯を脱臼させることは不可能だが、脱臼した歯を確実に把持して口腔外に取り出す役割をもつ。 d × 下顎前歯用鉗子である。</p>	<p><b>文献:</b> 口腔外科学・歯科麻酔学 124-129 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 220-221</p>
▶ keyword: 抜歯鉗子、ヘーベル、器具			
162	<p>ウイルス感染を原因とする疾患はどれか。</p> <p>a 顎放線菌症 b ワルシン腫瘍 c 流行性耳下腺炎 d シェーグレン症候群</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>a × 顎放線菌症は、放線菌の感染を原因とし、頬部の板状硬結、開口障害を伴う感染症である。 b × ワルシン腫瘍は 50~60 歳の男性に好発する耳下腺腫瘍であり、ウイルス感染が原因ではない。 c ○ 流行性耳下腺炎はムンプスウイルスの感染を原因とする疾患で、通常両側性に耳下腺部腫脹を呈するが、ときには片側性に発現したり、顎下腺に症状を認めることもある。 d × シェーグレン症候群は唾液腺・涙腺などの分泌障害を主徴とする自己免疫疾患であり、中高年の女性に多く認められる。</p>	<p><b>文献:</b> 微生物学 163-164 口腔外科学・歯科麻酔学 80, 82 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 54-55, 99, 102-103</p>
▶ keyword: 流行性耳下腺炎			
163	<p>笑気吸入鎮静法の適応はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 中耳炎の患者 b 腸閉塞の患者 c 筋緊張の強い患者 d 嘔吐反射の強い患者</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>中耳炎、眼の手術後および腸閉塞の患者では、亜酸化窒素の吸入により空気が貯留している腔に亜酸化窒素が入り込んで内圧が上がり、鼓膜、水晶体、腸管が破裂する危険がある。 a × b × c ○ 筋の緊張を緩和する作用があり、適応である。 d ○ 嘔吐反射を緩和する作用があり、適応である。</p>	<p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 179</p>
▶ keyword: 精神鎮静法			
164	<p>不正咬合と原因との組合せで正しいのはどれか。</p> <p>a 叢生——乳臼歯の早期喪失 b 反対咬合——指しゃぶり c 過蓋咬合——舌突出癖 d 正中離開——舌小帯の付着異常</p>	<p><b>解答:</b> a</p> <p>a ○ 乳臼歯の早期喪失により第一大臼歯が近心移動し、側方歯群の萌出スペースが不足する。 b × 上顎前突や開咬になりやすい。 c × 舌突出癖により開咬になりやすい。 d × 上唇小帯の付着異常による。</p>	<p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 33-36</p>
▶ keyword: 不正咬合、口腔習癖			

問題 B		解答・解説	
165	ミラーを使用した口腔内写真(別冊 No. 8)を別に示す。装着している装置のおもな目的はどれか。 a 舌突出癖の防止 b 歯列弓の前方拡大 c 歯列弓の側方拡大 d 大臼歯の遠心移動	<b>解答：a</b> 写真は舌突出癖を防止するタングクリップである。 a ○ b × c × d × <b>文献：最新歯科衛生士教本 歯科矯正 76-77</b>	
▶keyword：口腔習癖、舌突出癖、タングクリップ			
166	矯正装置とその目的との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。 a アクチバートル——叢生の改善 b ヘッドギア——上顎骨の成長抑制 c オトガイ帽装置——下顎骨の成長抑制 d リップバンパー——下顎大臼歯の近心移動	<b>解答：b、c</b> a × アクチバートルは、構成咬合採得が可能な下顎後退を伴う上顎前突や機能性下顎前突、交叉咬合がおもな適応症で、叢生の改善には不向きである。 b ○ c ○ d × リップバンパーは、下顎大臼歯の遠心移動を目的とする。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 歯科矯正 70-76</b>	
▶keyword：矯正装置、顎外固定装置、機能的矯正装置			
167	乳歯の暫間的間接覆髄法について正しいのはどれか。 a う蝕症第3度に適應する。 b 1回の来院で処置が終わる。 c 軟化象牙質をすべて除去する。 d 水酸化カルシウム製剤を応用する。	<b>解答：d</b> a × う窩と歯髄腔との間に健康な象牙質が一層介在するう蝕症第2度に適應する。 b × 1回目は残存させたう蝕象牙質に水酸化カルシウム製剤を貼付し、再石灰化を期待する。2回目にはう蝕象牙質を完全に除去し、歯髄を保存する。 c × う窩の軟化象牙質をすべて除去せず、露髄しないように一層残存させる。 d ○ <b>文献：最新歯科衛生士教本 小児歯科 77-78</b>	
▶keyword：乳歯、歯内療法、歯髄保存療法			
168	保険装置の写真(別冊 No. 9)を別に示す。この装置はどれか。 a バンドループ b クラウンループ c リンガルアーチ d ナンスのホールディングアーチ	<b>解答：b</b> a × 支台歯に応用したバンドとこれにループ状に屈曲したワイヤーをろう着して連結した装置。 b ○ c × 下顎に用いるもので、両側の支台歯に応用したバンドとこれにワイヤーをろう着して連結した装置。 d × 上顎に用いるもので、両側の支台歯に応用したバンドとこれにワイヤーをろう着して連結した装置。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 小児歯科 84-86</b>	
▶keyword：咬合誘導、保険、保険装置の種類			

問題 B		解答・解説	
169	乳歯の特徴で正しいのはどれか。 a 有機質は永久歯より少ない。 b 歯髄腔に対する比率が永久歯より大きい。 c エナメル質の厚さは永久歯の約1/4である。 d エナメル質の結晶の大きさは永久歯より大きい。	<b>解答：b</b> a × 有機質は乳歯のほうが多い。 b ○ c × エナメル質の厚さは永久歯の1/2である。 d × 結晶の大きさは小さい。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 小児歯科 27</b>	
▶keyword：乳歯の特徴			
170	小児の歯の外傷について正しいのはどれか。2つ選べ。 a 女兒に多い。 b 下顎乳中切歯・中切歯に多い。 c 治療後も定期的な検査は必要である。 d 脱落歯は冷たい牛乳に保存し来院させる。	<b>解答：c、d</b> a × 男児が多い。 b × 上顎乳中切歯・中切歯が最も多い。 c ○ 数か月後に変化や痛みが出たりすることがある。 d ○ 歯の保存液などでもよい。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 小児歯科 166-167</b>	
▶keyword：小児の外傷			
171	加齢に伴う口腔領域の変化で正しいのはどれか。 a 歯槽骨への骨添加 b 口腔粘膜弾性の増加 c 口腔粘膜上皮の菲薄化 d ステップリングの明瞭化	<b>解答：c</b> a × 歯槽骨は歯の有無に関わらず減少する。 b × 弾性繊維の崩壊などにより弾性低下を示す。 c ○ 口腔粘膜は上皮が菲薄平滑になる。 d × 歯肉上のステップリングは退縮傾向を示す。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 20-26、45-46 高齢者歯科ガイドブック(医歯薬出版) 125-127</b>	
▶keyword：口腔粘膜上皮、ステップリング、歯槽骨			
172	高齢者医療におけるチーム医療の職種とその業務内容との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。 a 薬剤師——服薬指導 b 言語聴覚士——言語訓練 c 作業療法士——介護指導 d 理学療法士——視機能回復訓練	<b>解答：a、b</b> a ○ 薬剤師は調剤や服薬指導を行う。 b ○ 言語聴覚士(ST)は言語訓練を行う。 c × 作業療法士(OT)は作業療法(リハビリテーション)を行い、介護指導は介護福祉士が行う。 d × 理学療法士(PT)は理学療法(リハビリテーション)を行い、視機能回復訓練は視能訓練士が行う。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 113-114</b>	
▶keyword：理学療法士(PT)、言語聴覚士(ST)、作業療法士(OT)			

問題 B		解答・解説	
173	<p>摂食・嚥下障害の評価法でおもに唾液を用いるのはどれか。</p> <p>a RSST b MWST c 嚥下造影検査 (VF) d 嚥下内視鏡検査 (VE)</p>	<p><b>解答：a</b></p> <p>a ○ 反復唾液嚥下テストである。30秒間で唾液を何回嚥下できるか調べる。 b × 改訂水飲みテストである。3mLの水を嚥下してもらい評価する。 c × エックス線を使用するため造影剤を使用する。 d × 実際に食物を摂取してもらい様子を確認する。</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 35、66-69</b></p>	<p>▷ keyword：摂食・嚥下障害の評価、摂食・嚥下障害のスクリーニング</p>
174	<p>ダウン症候群の特徴はどれか。</p> <p>a 過剰歯 b 小下顎症 c 反対咬合 d 永久歯早期萌出</p>	<p><b>解答：c</b></p> <p>a × 歯の先天欠如が多く、過剰歯はまれである。 b × 上顎の劣成長が特徴であり、下顎は正常である。 c ○ 上顎の劣成長のため、反対咬合が特徴である。 d × 基本的に歯の萌出は遅い。</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 障害者歯科 45-48</b></p>	<p>▷ keyword：ダウン症候群</p>
175	<p>右片麻痺の脳血管障害後遺症患者に対する歯科保健指導で正しいのはどれか。</p> <p>a 歯磨剤は用いてはならない。 b 利き手がどちらか確認する。 c 市販の歯ブラシをそのまま使用する。 d 手鏡を持たせてブラッシングしてもらう。</p>	<p><b>解答：b</b></p> <p>a × 歯磨剤は禁忌ではないが、確認が必要である。 b ○ 利き手がどちらかによって指導内容が異なる。 c × 運動機能に合わせた歯ブラシの柄の改良や補助用具の工夫の支援をする。 d × 右片麻痺なので片手に歯ブラシ、逆の手に手鏡を持つては行えない。</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 障害者歯科 134-138 スペシャルニーズデンティストリー障害者歯科 (医歯薬出版) 266-267、282-283</b></p>	<p>▷ keyword：脳血管障害</p>
<b>歯科予防処置論</b>			
176	<p>ルートプレーニングの目的はどれか。2つ選べ。</p> <p>a ステインの除去 b 歯肉縁上歯石の除去 c 病的セメント質の除去 d 歯肉の新付着や再付着の促進</p>	<p><b>解答：c、d</b></p> <p>ルートプレーニングの目的は、ブラークや歯石、病的セメント質を除去することで歯や歯周組織の健康を維持したり、再発を予防することである。通常ルートプレーニングはスケーリングによって歯石が除去された根面に対して行われる。</p> <p>a × 機械を用いての歯面清掃や歯面研磨の際に行う。 b × おもに歯肉縁下歯石や残余の歯石の除去が目的である。 c ○ d ○</p> <p><b>文献：歯科予防処置 45 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 4</b></p>	<p>▷ keyword：ルートプレーニング</p>

問題 B		解答・解説	
177	<p>超音波スケーラーについて誤っているのはどれか。</p> <p>a 動揺歯に適用できる。 b 根分岐部に適用できる。 c すべての患者に適用できる。 d 多量の歯石沈着に適用できる。</p>	<p><b>解答：c</b></p> <p>超音波スケーラーは多量に沈着している歯肉縁上の歯石除去を目的に使用されてきたが、近年は本体やインサートチップの改良により根分岐部や歯肉縁下への到達性もよくなっている。発振器に出力切り替えダイヤルがあり、歯石の沈着量や歯肉縁上・縁下歯石の除去、ルートプレーニングなど目的にあわせて調整する。操作の際、手用スケーラーのような強固な固定は必要なく、フェザータッチで使用できるため動揺歯への使用も可能である。しかし、禁忌症や使用時に注意を要する症例もあるため、患者の適応を見極めて使用する必要がある。</p> <p>a ○ b ○ c × ペースメーカー使用の心疾患のある患者などへの使用は避ける。 d ○</p> <p><b>文献：歯科予防処置 164-165 最新歯科衛生士教本 口腔保健管理 131-132 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 161-166</b></p>	<p>▷ keyword：超音波スケーラーの特徴</p>
178	<p>シャープニングについて正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 小さな力から徐々に大きな力で研ぐ。 b はじめにアーカンサストーンを用いて研ぐ。 c スケーラーか砥石のどちらかをしっかり固定する。 d スラッジはシャープニングが終わり近くに近づいた目安となる。</p>	<p><b>解答：c、d</b></p> <p>シャープニングとは、刃の原形(角度)を維持しながら、もとの切れ味に復元させることである。鋭利なスケーラーを使用するのは、質の高い医療を提供するうえで必要不可欠なことであり、スケーリング、ルートプレーニングとともに歯科衛生士に求められる手技である。</p> <p>a × 比較的小さな力で、かつ一定の力で研ぐ。 b × 砥石は粒子の粗いものから細かいものの順に使用する。アーカンサストーンは粒子が細かいので仕上げ用として用いる。 c ○ d ○ スラッジは金属の削りかすと油が混ざった泥状物である。</p> <p><b>文献：歯科予防処置 103-115 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 164-167 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 155-161</b></p>	<p>▷ keyword：シャープニング</p>
179	<p>シャープニングの仕上げ用に使用する砥石はどれか。</p> <p>a ルビーストーン b セラミックストーン c インディアナストーン d カーボラングムストーン</p>	<p><b>解答：b</b></p> <p>基本的にスケーラーは診療後に毎回シャープニングを行い、刃部の形態を維持しつつ、もとの切れ味に復元しておくことが大切である。シャープニングを怠り、切れ味の悪くなったスケーラーの使用は術者、患者にとってのデメリットが大きい。シャープニングを行う前には必ず切れ味の確認を行い、スケーラーの状態にあわせた砥石を選択し、シャープニングを行う。</p> <p>a × 粒子が粗く、切れ味の鈍った器具の形態修正用の砥石である。 b ○ 粒子が細かく、日常のシャープニングや仕上げ用の砥石である。 c × 粒子が粗く、切れ味の鈍った器具の形態修正用の砥石である。 d × 粒子が粗く、切れ味の鈍った器具の形態修正用の砥石である。</p> <p><b>文献：歯科予防処置 106 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 155</b></p>	<p>▷ keyword：砥石の種類</p>

問題 B		解答・解説	
<p>180 歯面清掃器について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ノズルの先端は歯肉方向へ向けて噴射する。</p> <p>b 噴射終了後ただちに十分な洗口を行うよう指示する。</p> <p>c ノズルと歯面の間隔は 2~5 mm 離れた状態で用いる。</p> <p>d 術後数時間は喫煙や着色作用の強いものを摂取しないよう指導する。</p> <p>▶ keyword : 歯面清掃器</p>	<p><b>解答</b> : c, d</p> <p>歯面清掃器は霧状の水とともに射出する炭酸水素ナトリウム (重炭酸ナトリウム) パウダーによりプラークや色素沈着 (ステイン) の除去を目的として使用する。</p> <p>a × ポケット内での直接使用は気腫をつくる危険性があるため、ノズル先端は切端方向に向けて使用する。</p> <p>b × 歯肉溝や歯周ポケット内に残存するパウダーを洗い流すために、操作後は注水用スプレーで十分洗浄したうえで患者に十分洗口させる。</p> <p>c ○</p> <p>d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 181-183</p>		
<p>181 歯面研磨に使用しないのはどれか。</p> <p>a ラバーチップ</p> <p>b ラバーポイント</p> <p>c デンタルテープ</p> <p>d ポリッシングブラシ</p> <p>▶ keyword : 歯面研磨の器材</p>	<p><b>解答</b> : a</p> <p>歯面研磨はプラークや歯石の除去後、歯面に残留している細かな歯石や外來性沈着物を除去し、歯面を滑沢にすることで、歯石の再沈着を予防する。</p> <p>a × 歯軸に対して 45° の角度で歯間空隙に挿入して、圧迫したり圧迫振動させ、歯間刺激子として使用する。</p> <p>b ○ 隣接面に使用する。</p> <p>c ○ 器具が入らない隣接面などの部位に使用する。</p> <p>d ○ 咬合面や平滑面に使用する。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 175-177</p>		
<p>182 口腔内写真 (別冊 No. 10) を別に示す。6.5 歯頸部に白濁を認める。この症状を改善するため適切な方法はどれか。2つ選べ。</p> <p>a フッ化物洗口</p> <p>b フッ化物歯面塗布</p> <p>c 水道水フロリデーション</p> <p>d フッ化ジアンミン銀塗布</p> <p>▶ keyword : フッ化物の全身応用・局所応用</p>	<p><b>解答</b> : a, b</p> <p>6.5 歯頸部は初期う蝕である脱灰を認める。フッ化物をエナメル質表面に直接応用させることによりフッ化物が歯面に取り込まれる。さらにプラークや唾液中に拡散して、その濃度を高めて歯の周囲からも作用し再石灰化を促進させる。</p> <p>a ○ フッ化物を低濃度で歯面に直接作用させ、長期間継続することで効果を得る。一般的には 4 歳頃から中学卒業時まで継続実施することが望ましい。成人や高齢者の隣接面う蝕並びに根面う蝕予防にも効果がある。</p> <p>b ○ 直接歯面に作用させる方法で、綿球・綿棒塗布法、トレー法、イオン導入法などがある。</p> <p>c × 経口的に摂取されたフッ化物が消化管から吸収され、歯の形成期の際、エナメル質にフッ化物が取り込まれる。</p> <p>d × 初期う蝕の進行抑制、知覚過敏症の抑制に適用する。黒変するため、永久歯 (とくに前歯) には適用しない。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 25、184-198 ポイントチェック⑤ 31、33</p>		
<p>183 う蝕の発生要因の組合せで誤っているのはどれか。</p> <p>a 細菌要因——プラークの活動性</p> <p>b 細菌要因——唾液の性状</p> <p>c 食餌性基質要因——食生活習慣</p> <p>d 食餌性基質要因——食品の種類</p> <p>▶ keyword : う蝕発生要因</p>	<p><b>解答</b> : b</p> <p>う蝕の三大要因は①宿主、②食餌性基質 (発酵性糖質)、③細菌があげられ、3 つの要因が重なるところにう蝕が発生するとされている。宿主要因は歯の抵抗性、唾液の性状、食餌性基質要因は食習慣、食品の種類、細菌要因はプラークの活動性、細菌量、酸産生能、付着量があげられる。</p> <p>a ○</p> <p>b ×</p> <p>c ○</p> <p>d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 保健生態学 137 デンタルハイジーン別冊 ミニマルインターベンションによるカリエスクontrol 9</p>		

問題 B		解答・解説	
<p>184 1 歳 6 か月児歯科健康診査で O<sub>2</sub>型と判定された男児に対し保護者の希望で APF ゲルを歯面塗布した。次の塗布時期として適切なのはどれか。</p> <p>a 1 週間後</p> <p>b 1 か月後</p> <p>c 3 か月後</p> <p>d 6 か月後</p> <p>▶ keyword : フッ化物の塗布時期</p>	<p><b>解答</b> : d</p> <p>1 歳 6 か月児歯科健康診査における O<sub>2</sub>型は、う蝕に対する危険因子が少ない状態である。フッ化物の塗布時期は効果が高いとされる萌出直後の歯に行うのが最もよいので、乳白歯の萌出時期にあわせて 6 か月後に行うのが適切である。</p> <p>a ×</p> <p>b ×</p> <p>c ×</p> <p>d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 保健生態学 161-163、247-248</p>		
<p>185 う蝕活動性試験に用いる器材の写真 (別冊 No. 11) を別に示す。正しいのはどれか。</p> <p>a 唾液中の乳酸菌数の算出を行うものである。</p> <p>b ミュータンスレンサ球菌の酸産生能を評価するものである。</p> <p>c 唾液を検体としてミュータンスレンサ球菌数を評価するものである。</p> <p>d 唾液を検体としてレザズリン還元性細菌の活性を評価するものである。</p> <p>▶ keyword : う蝕活動性試験</p>	<p><b>解答</b> : d</p> <p>写真は RD テスト<sup>®</sup>の器具である。う蝕活動性とは、今後新たなう蝕が発生しやすい状態か、現在あるう蝕が進行しやすいかを含めたものである。それらの試験法はさまざまなものがあるが、目的に応じて選択できるよう、おもな試験の検体や評価内容を理解しておく必要がある。</p> <p>a × ハードレイテストや Dentocult<sup>®</sup>-LB がある。</p> <p>b × カリオスタット<sup>®</sup>がある。</p> <p>c × ミューカウント<sup>®</sup>や Dentocult<sup>®</sup>-SM がある。</p> <p>d ○ RD テスト<sup>®</sup>はレザズリン還元性細菌の活性を 15 分後のディスクの色調変化で判定する。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 保健生態学 142-144 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 115-125</p>		
<p>186 う蝕活動性試験の種類、検体、判定時間の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a RD テスト<sup>®</sup>——唾液——10 時間</p> <p>b カリオスタット<sup>®</sup>——プラーク——48 時間</p> <p>c ミューカウント<sup>®</sup>——プラーク——24 時間</p> <p>d デントカルト<sup>®</sup>-SM——唾液——48 時間</p> <p>▶ keyword : う蝕活動性試験の種類、検体、試験の特徴</p>	<p><b>解答</b> : b, d</p> <p>う蝕活動性試験はう蝕リスク評価を目的に実施される。う蝕にかかりやすいかどうか (う蝕感受性)、現在あるう蝕が進行しやすいかどうか (う蝕進行性) を判定し患者指導に役立てる。検体や各試験の特徴を理解しておくことが必要である。</p> <p>a × RD テスト<sup>®</sup>は唾液中の <i>S. mutans</i> や <i>lactobacilli</i> などの菌が酸化還元試薬レザズリンを変色させる性質を利用した検査である。唾液を検体とし、15 分後の色調変化で判定する。</p> <p>b ○ カリオスタット<sup>®</sup>はプラーク中の細菌の酸産生能を培地の色調変化で判定する試験である。24 時間、48 時間培養し判定用色見本と比較し判定する。</p> <p>c × ミューカウント<sup>®</sup>は唾液を検体とし、ミュータンス菌数を測定する検査である。培養時間は 24 時間で検査容器壁に付着したコロニー数で判定する。</p> <p>d ○ デントカルト<sup>®</sup>-SM は唾液を検体とし、ミュータンス菌数を測定する試験である。培養時間は 48 時間である。</p> <p><b>文献</b> : 齲蝕予防処置法 25-35 最新歯科衛生士教本 口腔保健管理 26-27 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 115-125</p>		


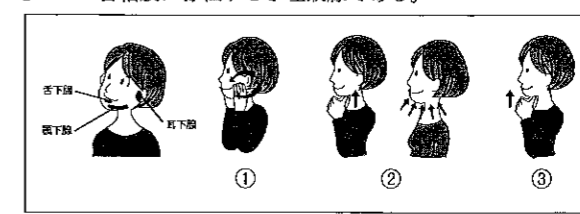
問題 B		解答・解説	
187	フッ化物歯面塗布法に用いるフッ化物ゲルで正しいのはどれか。2つ選べ。 a 隣接面へ応用しやすい。 b 塗布状況が明確である。 c 塗布後にゲルを拭き取る操作を必要としない。 d トレーを用いることにより一度に上下顎歯列の塗布ができる。	<b>解答:</b> b, d フッ化物ゲルは溶液に比較して以下のような利点、欠点がある。利点は塗布応用しやすい、歯面への停滞性がよく塗布状況が明瞭である、歯面への停滞性がよいため繰り返し塗布する必要がない、トレーの使用により上下顎歯列の塗布ができ時間が短縮できることである。欠点は隣接面へ応用しにくい、歯面への停滞性がよいためゲルを拭き取らなければならない、溶液に比べて比較的高価なことである。 a × b ○ c × d ○	<b>文献:</b> 齲蝕予防処置法 92-96
▶ keyword: フッ化物ゲルの特徴			
188	フッ化物洗口法(週1回法)で正しいのはどれか。2つ選べ。 a 家庭で実施されることが多い。 b 洗口液の作用時間は1分間である。 c 0.05%フッ化ナトリウム溶液を用いる。 d 洗口液のフッ化物イオン濃度は900 ppmである。	<b>解答:</b> b, d フッ化物洗口法(週1回)法は0.2%フッ化ナトリウム溶液(900 ppm)を使用し実施する。洗口時は溶液を5~10 mL口に含み、うつむき加減で1分間ぶくぶくうがいをする。洗口後は30分程度の飲食、うがいを避けるようにする。週1回法は小学校、中学校など集団で実施されることが多い。 a × b ○ c × d ○	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 196-198
▶ keyword: フッ化物洗口法			
189	第一大臼歯の予防処置後の写真(別冊No. 12)を別に示す。 この処置について正しいのはどれか。2つ選べ。 a 銀イオンの働きによる抗菌作用がある。 b エッチング液でエナメル質表層を脱灰する。 c 使用するエッチング溶液は3~5%の正リン酸溶液を用いる。 d エッチングすることでエナメル質の表層は10~30 μm脱灰し、凹凸がつけられる。	<b>解答:</b> b, d 写真は小窩裂溝充填(フィッシャーシーラント)である。 a × 小窩裂溝部をシーラントで封鎖して、口腔内細菌とそれらの栄養源が堆積するのを防ぐ作用がある。 b ○ c × 使用するエッチング溶液は30~50%の正リン酸溶液を用いる。 d ○	<b>文献:</b> 歯科予防処置 215-217 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 200-205
▶ keyword: 小窩裂溝充填法、フィッシャーシーラント			

問題 B		解答・解説	
190	小窩裂溝充填法について正しいのはどれか。2つ選べ。 a 光照射は充填面に対して直角に行う。 b 歯面清掃にフッ化物配合研磨剤を用いる。 c レジン系の充填材は半萌出歯が適応症となる。 d 化学重合型では最後にバーニッシュの塗布を行う。	<b>解答:</b> a, d 小窩裂溝充填はう蝕感受性の高い小窩裂溝を充填材によって封鎖し、口腔環境から隔絶して、う蝕の発生を予防しようとするう蝕予防処置法の1つである。 a ○ b × フッ化物配合研磨剤を用いると酸処理に影響するため、フッ化物を含まないものを選択する。 c × レジン系の充填材はラバーダム防湿が可能となった完全萌出歯に用いる。 d ○ 感水防止の目的に行う。光重合型では不要である。	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 200-205 最新歯科衛生士教本 口腔保健管理 37-38 最新歯科衛生士教本 小児歯科 135-136
▶ keyword: 小窩裂溝充填法			
<b>歯科保健指導論</b>			
191	8歳の女兒。学校歯科健診で未処置のう歯が多く、髪や服装が極度に不潔であり、ほかの子より明らかにやせている様子が観察された。身体にアザなどはなかった。 まず疑われる虐待はどれか。 a 性的虐待 b 身体的虐待 c ネグレクト d 心理的虐待	<b>解答:</b> c 虐待には、身体的虐待、性的虐待、ネグレクト、心理的虐待の4種類がある。ネグレクトは保護者として監護・養育を著しく怠ることである。例えば、病気になっても病院に連れていかない、子どもの健康・安全への配慮を怠っている、食事を与えない、衣服や住居が極度に不潔、教育を受けさせないなどがネグレクトにあてはまる。 a × 性的虐待は子どもにわいせつな行為をすること、または子どもにわいせつな行為をさせることである。 b × 身体的虐待は体に外傷が生じ、または生じるおそれのある暴行を加えることである。 c ○ d × 心理的虐待は、子どもに激しい暴言・脅迫・無視などの著しい心理的外傷を与える言動をすることである。	<b>文献:</b> 歯科衛生士の臨床(医歯薬出版) 986-989
▶ keyword: 児童虐待			
192	歯肉に現れる疾患像はどれか。2つ選べ。 a コル b クレフト c ナイフエッジ d フェストウーン	<b>解答:</b> b, d 遊離歯肉の正常像では、歯頸縁に沿ってループ状を呈し、先端が尖ったナイフエッジ状として表される。疾患像としては、フェストウーン(ロール型)やクレフト(裂溝型)、退縮型などがある。 a × コルとは、舌・口蓋側と唇・頬側の歯間部歯肉の間でコンタクト領域の下にあるくぼみをさす。 b ○ c × d ○	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 84-85 歯科衛生士の臨床(医歯薬出版) 223
▶ keyword: 歯肉の健康像・疾患像			

問題 B		解答・解説																					
193	<p>写真(別冊 No. 13)を別に示す。指導していると考えられるブラッシング法はどれか。</p> <p>a パス法 b フォーンズ法 c チャーターズ法 d スクラッピング法</p> <p>▶keyword: ブラッシング法、毛先、脇腹</p>	<p><b>解答: a</b></p> <p>写真は、歯ブラシの毛先を根尖方向に向け、歯軸に対して 45°の角度で歯ブラシの毛先をあてているので、パス法と考えられる。</p> <p>a ○ b × フォーンズ法は毛先を歯面に直角に当て、上下の歯頸部にかけて大きく円を描くブラッシング法である。 c × チャーターズ法は毛先を歯冠方向に向け脇腹をあて、圧迫振動するブラッシング法である。 d × スクラッピング法は毛先を歯面に直角にあてるブラッシング法である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 216-219</p>																					
194	<p>7か月の乳児。口腔の写真(別冊 No. 14)を別に示す。保健指導の内容で適切なものはどれか。</p> <p>a 早めに卒乳をしてください。 b 寝る前の歯磨きを習慣にしてください。 c ガーゼなどで乳歯を拭ってください。 d 子ども自身で磨く練習をさせてください。</p> <p>▶keyword: 乳児の口腔清掃</p>	<p><b>解答: c</b></p> <p>7~8か月の乳児は下顎乳中切歯が萌出し始める。発達に合わせた指導を行う必要がある。口腔清掃指導内容としては、授乳や離乳食の後に歯ブラシや指に巻いたガーゼで乳歯を拭うこと、口腔内に歯ブラシなどの清掃用具を入れて歯ブラシに慣らす練習を開始していくこと、夜間の授乳の回数を減らすことなどである。</p> <p>a × 卒乳は無理にするのではなく、子どもの発達や母子関係に合わせて行う。 b × 寝る前の歯磨きの習慣化は、離乳完了期 12~18 か月頃に行う。 c ○ d × 子ども自身で磨く練習が行えるのは幼児期以降である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 250-257</p>																					
195	<p>口臭検査について正しいのはどれか。</p> <p>a 口臭検査ではブランクを培養する必要がある。 b 官能検査のスコアは 0-3 までに分類される。 c 官能検査は正常な嗅覚をもつ人が行う必要がある。 d 官能検査による判定基準ではスコア 1 以上から口臭ありと診断される。</p> <p>▶keyword: 口臭検査法、官能検査</p>	<p><b>解答: c</b></p> <p>口臭検査の目的は、自分では分かりにくい口臭の程度を客観的に判定することにある。検査方法としては、官能検査(鼻で臭いを嗅いで臭気の測定を実施)と口臭測定器を使用するものがある。</p> <p>《官能検査の判定基準》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>スコア</th> <th>判定</th> <th>判定基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>臭いなし</td> <td>鼻で嗅ぎ取れるような臭いを感知しない</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>非常に軽度</td> <td>臭いを感知するが、悪臭と認識できない</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>軽度の口臭</td> <td>かろうじて悪臭と認識できる臭い</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>中等度の口臭</td> <td>悪臭と容易に判定できる</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>強度の口臭</td> <td>がまんできる強い悪臭</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>非常に強い口臭</td> <td>がまんできない強烈な悪臭</td> </tr> </tbody> </table> <p>a × b × 判定基準はスコア 0-5 に分類される。 c ○ 正確な嗅覚をもつ人が検査を実施する必要がある。 d × 官能検査による判定基準は、スコア 2 以上で口臭ありと診断される。</p> <p><b>文献:</b> 最新科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 100-101</p>	スコア	判定	判定基準	0	臭いなし	鼻で嗅ぎ取れるような臭いを感知しない	1	非常に軽度	臭いを感知するが、悪臭と認識できない	2	軽度の口臭	かろうじて悪臭と認識できる臭い	3	中等度の口臭	悪臭と容易に判定できる	4	強度の口臭	がまんできる強い悪臭	5	非常に強い口臭	がまんできない強烈な悪臭
スコア	判定	判定基準																					
0	臭いなし	鼻で嗅ぎ取れるような臭いを感知しない																					
1	非常に軽度	臭いを感知するが、悪臭と認識できない																					
2	軽度の口臭	かろうじて悪臭と認識できる臭い																					
3	中等度の口臭	悪臭と容易に判定できる																					
4	強度の口臭	がまんできる強い悪臭																					
5	非常に強い口臭	がまんできない強烈な悪臭																					

問題 B		解答・解説	
196	<p>日本人の食事摂取基準(2010年版)の概念図を示す。</p> <p>矢印で示すのはどれか。</p> <p>a 目安量 b 推奨量 c 耐容上限量 d 推定平均必要量</p> <p>▶keyword: 食事摂取基準</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>日本人の食事摂取基準(2010年版)の各指標を理解するための概念図には「推定平均必要量」、「推奨量」、「目安量」、「耐容上限量」の指標が示されている。ある集団において 50%の人が必要量を満たすと推定される 1 日の摂取量が推定平均必要量である。</p> <p>a × 推定平均必要量および推奨量を算定するのに十分な科学的根拠が得られない場合に、特定の集団の人々がある一定の栄養状態を維持するのに十分な量である。 b × ある集団のほとんど(97~98%)の人において、1日の必要量を満たすと推定される 1 日の摂取量である。 c × ある母集団に属するほとんどすべての人々が、健康障害をもたらす危険がないとみなされる習慣的な摂取量の上限を与える量である。 d ○</p> <p><b>文献:</b> 栄養指導・生化学 23-32</p>	
197	<p>朝食欠食率の傾向について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 20歳代が最も低い。 b 年齢が高くなると増加する。 c 女性よりも男性のほうが高い。 d 20歳代男性では約 2割である。</p> <p>▶keyword: 朝食欠食率、国民健康・栄養調査</p>	<p><b>解答: c, d</b></p> <p>国民健康・栄養調査の結果から、近年朝食の欠食率の増加傾向が指摘されている。</p> <p>a × 平成 21 年度の国民健康・栄養調査によると、朝食の欠食率は男女ともに 20 歳・30 歳代の若年者で高い。 b × 平成 21 年度の国民健康・栄養調査によると、朝食の欠食率は年齢が高くなるにつれて減少傾向にある。 c ○ 平成 21 年度の国民健康・栄養調査によると、朝食の欠食率の総数は男性 10.7%、女性 6.0%と男性のほうが高い。 d ○ 平成 21 年度の国民健康・栄養調査によると、20 歳代男性の朝食の欠食率は 21%である。</p> <p><b>文献:</b> 衛生学・公衆衛生学 64</p>	
198	<p>対象者から得た情報のうち客観的情報(Oデータ)はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 主訴 b 家族歴 c 唾液検査結果 d バイタルサイン</p> <p>▶keyword: 情報収集、Sデータ、Oデータ</p>	<p><b>解答: c, d</b></p> <p>収集する情報は、主観的情報(Subjective data: Sデータ)と客観的情報(Objective data: Oデータ)に大別できる。Sデータは患者の訴えていることで医療面接や健康調査票によって収集した既往歴、自覚症状、さらに健康に対する理解度や価値観があり、Oデータには観察や検査によって収集したブラッシングのテクニックやプロビング値があげられる。</p> <p>a × 主観的情報(Subjective data: Sデータ)である。 b × 主観的情報(Subjective data: Sデータ)である。 c ○ d ○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 64</p>	
199	<p>禁煙の指導で適切でないのはどれか。</p> <p>a 禁煙中のガムは禁止する。 b 禁煙のメリットを説明する。 c 患者の禁煙への意志を確認する。 d タバコやニコチンへの依存度を判定する。</p> <p>▶keyword: 禁煙の指導</p>	<p><b>解答: a</b></p> <p>喫煙はさまざまな疾患のリスクファクターである。禁煙の指導は行動と意識の変容についての指導が主となる。行動変容を起こし維持されるには、5つのステージを通ると考えられており、ステージごとに歯科衛生士として適切な指導を行う。</p> <p>a × 口がさみしい場合は、ノンシュガーかキシリトール入りのガムを噛むよう指導する。 b ○ 禁煙のメリットを自分で考え、気づいてもらうことが重要である。 c ○ d ○ 禁煙への動機づけに有効である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 131-133 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 234-235</p>	

問題 B		解答・解説	
200	<p>1歳6か月児歯科健康診査でう蝕罹患型がO<sub>2</sub>型と判定された。適切な指導事項はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 清掃方法の指導を行う。 b 現状を続けるように努力させる。 c フッ化物溶液の局所塗布を勧める。 d う蝕進行阻止の処置を受けるよう勧める。</p> <p>▶keyword: 1歳6か月児歯科健康診査、う蝕罹患型</p>	<p><b>解答:</b> a, c</p> <p>1歳6か月児歯科健康診査でのう蝕罹患型はO<sub>1</sub>型、O<sub>2</sub>型、A型、B型、C型がある。O<sub>2</sub>型の判定区分は、う蝕はないが口腔環境が悪い(危険因子が多い)ので、予後う蝕発生の可能性が高いと推測されている。</p> <p>a○ b× O<sub>1</sub>型の指導事項の一つである。 c○ d× A型で、このままではう蝕が広がる可能性があるとして推測される際の指導事項である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健生態学 247-248</p>	
201	<p>保育所の保護者会で乳幼児の歯科衛生教育を行うことになった。テーマとして適切なものはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 糖尿病の予防 b 歯周病の予防 c シュガーコントロール d フッ化物配合歯磨剤の効果</p> <p>▶keyword: 保護者、歯科衛生教育</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>保育所は、保護者が働いているなどの何らかの理由によって保育に欠ける児童を預かり保育することを目的としている。保護者会での指導は、食生活を含めた歯科衛生教育のよい機会となる。</p> <p>a× b× c○ 保護者の管理下にあるので、生活習慣を含めた食事指導ができる。 d○ う蝕予防効果を高めるために、正しい使用法の指導が必要である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 211-214、231</p>	
202	<p>学校で取り組むべき歯・口の健康づくり課題を示す。</p> <p>①好き嫌いがなく、よくかんで食べる習慣づくり ②規則的な食事と間食の習慣の確立 ③上顎前歯や第一大臼歯のむし歯予防と管理 ④歯肉炎の原因と予防方法の理解</p> <p>対象となるのはどの時期か。</p> <p>a 小学校低学年 b 小学校中学年 c 小学校高学年 d 中学校</p> <p>▶keyword: 歯・口の健康づくり、学校歯科保健</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>2005年(平成15年)に文部科学省から『「生きる力」をはぐくむ学校での歯・口の健康づくり』における課題が示された。学校歯科保健教育ではこれらの課題を念頭において教育していくことが大切である。</p> <p>a× b○ c× d×</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健生態学 261-262</p>	
203	<p>30歳の男性。脳性麻痺によって開口障害がある。口腔清掃指導で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 電動歯ブラシを利用する。 b ヘッドレストを外して行う。 c 歯ブラシの改良を検討する。 d すべて介助者が口腔ケアを行う。</p> <p>▶keyword: 脳性麻痺、口腔清掃</p>	<p><b>解答:</b> a, c</p> <p>脳性麻痺の人は全身の緊張や不随意運動があるため、開口保持が困難なことが多い。脳性麻痺者自身が歯を磨くときには、頭頸部と上肢が安定し開口しやすい姿勢で無理をせずに行うように指導する。</p> <p>a○ 開口障害で開口の保持が困難な場合には、短時間で効率よく清掃ができる電動歯ブラシの利用も考慮する。 b× 頭頸部はヘッドレストや介助者の腕で保持し、安定した姿勢で行う。 c○ 歯ブラシは把持しやすいようにとくに把柄部の改良について考える。 d× リハビリテーションの効果も期待できることから、できるだけ障害者自身で行えるように指導する。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 134-138</p>	

問題 B		解答・解説	
204	<p>摂食機能訓練のうち嚥下反射を誘発するのに最も適しているのはどれか。</p> <p>a 喉頭内転運動 b 舌訓練(口外法) c メンデルソン手技 d 寒冷刺激訓練(喉頭部のアイスマッサージ)</p> <p>▶keyword: 摂食嚥下訓練</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>摂食機能訓練は間接訓練と直接訓練に大別することができる。このうち間接訓練とは食物を使わずに行う基本的な訓練である。</p> <p>a× 声門閉鎖の強化と軟口蓋の挙上を促す。 b× 舌筋のストレッチを行い舌の運動能力を高める。 c× 喉頭挙上を促すことにより食道入口部の開大を促す。 d○ 嚥下反射の惹起が困難なものに対する訓練で、冷刺激と圧刺激を加えることにより嚥下反射を誘発するものである。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 71-76</p>	
205	<p>唾液腺マッサージの図を示す。</p>  <p>図が示す刺激を与えている唾液腺はどれか。</p> <p>a 耳下腺 b 舌下腺 c 顎下腺 d 口唇腺</p> <p>▶keyword: 口腔機能向上、唾液腺マッサージ</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>加齢による安静時唾液量の減少や、薬の副作用、咀嚼力の低下による機能時唾液の分泌低下で口渇がみられる場合、市販の人工唾液やガムを利用するほかに、三大唾液腺をマッサージし唾液分泌を促す方法がある。口腔周囲筋や頸部のストレッチとともに行うことで、口腔機能の向上や唾液腺の廃用萎縮予防、リラクセス効果も期待される。</p> <p>a× 上顎臼歯部付近を手のひらで後ろから前に向かってゆつくりと押す(図①)。 b○ 下顎骨中央部内側を親指で舌を突き上げるように押し上げる(図③)。 c× 下顎の内側を親指で後ろから前に向かってずらしながら押す(図②)。 d× 口唇粘膜に存在する小唾液腺である。</p>  <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 136-140</p>	
<b>歯科診療補助論</b>			
206	<p>口腔内写真撮影時のポイントとして正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 側方を撮影する際には両側を口角鉤でしっかりと牽引する。 b 正面を撮影する際はファインダーの画面中央に正中を合わせる。 c 撮影時はカメラレンズが咬合平面の延長線上にくるように構える。 d 口腔内撮影用ミラーは呼吸による曇りを防ぐため熱湯につけておく必要がある。</p> <p>▶keyword: 口腔内写真</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>a× 側面を撮影する場合は犬歯がファインダーの画面中央になるようにし、最後臼歯部まで写すため撮影側の口角鉤はしっかりと牽引し、反対側の口角鉤はゆるめにもつ。 b○ 正面を撮影する際は、ファインダーの画面中央に正中を合わせるようにし、舌は後方に下げてもらうとよい。 c○ カメラレンズが咬合平面の延長線上にくるように構えると歪みのない写真が撮影できる。 d× 口腔内撮影用ミラーを使用する際には、呼吸による曇りを防ぐため、ミラーをぬるま湯につけるなどして温めておくことよい。</p> <p><b>文献:</b> 歯科診療補助 250-260 歯科矯正学 64-65 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 120-122</p>	

問題 B

解答・解説

207	<p>結紮の方法で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 結紮線の断端はそのまましておく。</p> <p>b 結紮する際にはプライヤーを使用する。</p> <p>c セイフティディスタルエンドカッターで結紮線を切断する。</p> <p>d リガチャーインストゥルメントはブラケットとアーチワイヤーとを結紮するときに使用する。</p>	<p><b>解答:</b> b, d</p> <p>a × 結紮線の断端はそのままにしておく口唇や頬粘膜を傷つける原因となるので、ブラケット横に挿入して処理する。</p> <p>b ○ 結紮にはハウプライヤー、リガチャータイピングプライヤーなどを使用する。</p> <p>c × ピンアンドリガチャーカッターは結紮線の切断など削いワイヤーの切断に使用する。セイフティディスタルエンドカッターはバックルチューブの遠心端から突き出したアーチワイヤーの末端を口腔内で切断するのに使用する。</p> <p>d ○ リガチャーワイヤーを差込み把持部を回転させて結紮する。また、反対側の先端には溝がついており結紮線の断端の処理に用いる。</p> <p><b>文献:</b> 歯科診療補助 173          歯科矯正学 80-81、162          最新歯科衛生士教本 歯科矯正 130、131、144-146</p>
▷ keyword: 結紮、プライヤー		
208	<p>ディボンディング後に行う歯面観察で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯肉の腫脹</p> <p>b 歯面のクラック</p> <p>c ブラーク付着状態</p> <p>d ブラケット撤去部周辺の白濁</p>	<p><b>解答:</b> b, d</p> <p>ディボンディング時の予防的ケアとして、①歯面のクラック、②歯質の破損、③ブラケット撤去部周囲の白濁の兆候について観察し、④フッ化物塗布を行い歯質の強化をはかる、⑤定期的に PTC を行う、といった対策を行っていく必要がある。</p> <p>a ×</p> <p>b ○ リムーバーでブラケット、ボンディング材を除去する際に歯面にクラック(ひび)が入ることがある。</p> <p>c ×</p> <p>d ○ ブラケット装着時の口腔清掃不良のため周辺に白濁が起こることがあるので確認する必要がある。</p> <p><b>文献:</b> 歯科診療補助 174-175          歯科矯正学 162-163          最新歯科衛生士教本 歯科矯正 146-147</p>
▷ keyword: ディボンディング		
209	<p>小児の歯科的対応について誤っているのはどれか。</p> <p>a TSD 法は系統的脱感作法である。</p> <p>b Time Out 法は攻撃的な小児に有効である。</p> <p>c モデリング法はほかの小児の治療場面をみせる。</p> <p>d トークンエコノミー法は Time Out 法と併用する。</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>低年齢児の小児は、歯科治療に対して不安や恐れをもち、緊張してすぐには適応できない場合が多い。</p> <p>a ○ 系統的脱感作法は、不安障害などの治療に用いる。TSD 法はその変法で現実的脱感作法であり、患児に心身をリラックスさせる方法を教え、不安や恐怖を克服させようとするものである。</p> <p>b ○ 治療に非協力的で、攻撃的行動や破壊的行動を取った場合に、患児を問題を引き起こしている場面(診療場面)から引き離し、問題行動が収まるまで隔離された場所にしばらく放置しておく方法。患児を落ち着かせ、コミュニケーションをはかることを目的としているので、その後に TSD 法(Tell Show Do 法)などの対応を行う。</p> <p>c ○ ほかの患児の観察、模倣、伝承、代理学習などをさせることにより、新しい適応行動の獲得や習得をさせる方法。象徴モデリングはビデオやスライドをみせ、生モデリングはほかの患児の診療場面を観察させることである。</p> <p>d × レスポンスコスト法と併用する。トークンとは代用貨幣の意味で、治療に協力的な態度を示した場合カードやシールを与え一定のトークンが貯まればエコノミーとして玩具や品物に交換できる仕組みをつくる。レスポンスコスト法は患児に与えていたトークンを不適応行動を示したときに取り上げることである。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 小児歯科 93-103          最新歯科衛生士教本 障害者歯科 22-30          小児歯科学基礎・臨床実習(医歯薬出版) 179-183</p>
▷ keyword: 小児への対応		

問題 B

解答・解説

210	<p>歯科における小児患者の Frankl の行動分類で誤っているのはどれか。</p> <p>a 1度:治療を拒否し恐がって大声で泣いたりする。</p> <p>b 2度:歯科医師の指示に従うが治療に条件づけをする。</p> <p>c 3度:進んで治療に協力するがときに慎重になる。</p> <p>d 4度:歯科医師に親しみをもち治療に興味を示す。</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>歯科診療室で示す小児の態度はさまざま、入室の際いろいろな行動をとる。Frankl らは歯科診療時の小児の行動を1度から4度に分類している。</p> <p>a ○ 1度(明らかな拒否):治療を拒否し、怖がって大声で泣いたりする。</p> <p>b × 2度(拒否):いやいやながら治療は受け入れるが、不機嫌な態度を示す。</p> <p>c ○ 3度(協力的):治療を受け入れ、進んで協力するがときに慎重になったり、条件を付けたりする。歯科医師の指示には従う。</p> <p>d ○ 4度(明らかに協力的):歯科医師に親しみをもち、治療に興味を示し、笑顔や楽しんでいる様子を見せる。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 小児歯科 93-96</p>
▷ keyword: 小児・障害児の対応		
211	<p>高齢者との接し方で誤っているのはどれか。</p> <p>a わかりやすく指示する。</p> <p>b 相手のペースに合わせる。</p> <p>c 非言語的働きかけを少なくする。</p> <p>d 認知症の症状の有無を確認する。</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>a ○</p> <p>b ○</p> <p>c × 非言語的働きかけを多くする。笑顔は相手を安心させ、手を握る、肩に手を置くなどを行うことでよいコミュニケーションがとれることがある。</p> <p>d ○</p> <p><b>文献:</b> 歯科診療補助 261-263          最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 46-51</p>
▷ keyword: 高齢者との接し方、介護技術		
212	<p>82歳の女性。3年前に脳梗塞を患い、在宅で療養生活を送っている。食事のときにむせることがあるという。摂食・嚥下機能の評価の結果、間接訓練を行うことになった。間接訓練はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 嚥下訓練</p> <p>b 摂食訓練</p> <p>c 嚥下促進訓練</p> <p>d 摂食・嚥下体操</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>摂食機能訓練は間接訓練と直接訓練の2つに大別できる。介護予防における摂食・嚥下機能訓練は、摂食機能療法の間接(基礎)訓練が中心となっている。</p> <p>a × 直接(摂食)訓練である。</p> <p>b × 直接(摂食)訓練である。</p> <p>c ○ 間接(基礎)訓練である。嚥下促進訓練の1つとして寒冷刺激訓練(咽頭部のアイスマッサージ)がある。</p> <p>d ○ 間接(基礎)訓練である。摂食・嚥下に関わる器官である頸部・口腔諸器官のリラクゼーションや関節の可動域を広げるとともに、呼吸や構音の一部を含めた訓練である。食前の準備体操で行われる。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 65-76</p>
▷ keyword: 摂食・嚥下リハビリテーション、間接訓練、直接訓練		
213	<p>歯科診療中でのてんかん発作への対応で誤っているのはどれか。</p> <p>a すぐに救急車を呼ぶ。</p> <p>b 状態の変化に注意しながら数分間見守る。</p> <p>c 衣服をゆるめ、バイタルサインを確認する。</p> <p>d すぐに診療を中止し口腔内から器具を取り出す。</p>	<p><b>解答:</b> a</p> <p>てんかん発作はほとんどが数分以内に止まるので、見守るだけでよい。しかし、重症状態が起った場合には生命に危険が及ぶことがあるのでバイタルサインを確認し、専門医の処置が必要となる。てんかん発作時の対応には、①怖がったり、体をゆすったり、抑制しない。②ほとんどの発作は数分以内に止まるので見守るだけでよい。③舌をかまないように口口に割り箸などを入れない。④あわてて救急車を呼ばない。⑤意識が戻らず次の発作が起きる、10分以上続く発作の際には救急治療が必要である。</p> <p>a × あわてて救急車を呼ばない。</p> <p>b ○</p> <p>c ○</p> <p>d ○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 57-58,112</p>
▷ keyword: てんかん発作		

問題 B		解答・解説	
214	<p>障害者（児）のトレーニングについて正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a トレーニングは毎回違う人が行う。</p> <p>b 何かができるようになるたびにほめるようにする。</p> <p>c 障害者（児）は言葉の理解が不十分なことが多いので事前説明は必要ない。</p> <p>d 不安や恐怖感が強い場合はやり慣れていることから導入していくようにする。</p>	<p><b>解答</b>：b、d</p> <p>a× 基本的には同じスタッフが同じ場所、同じ器具、一定の処置順序で行うなど、与える刺激をパターン化し強度、時間、頻度を徐々に増やしていくようにする。</p> <p>b○ 目標を達成できたときやうまく我慢ができた際にはタイミングよくほめることが重要である。</p> <p>c× 言葉での理解が不十分であっても、気持ちが伝わるように働きかけることが重要である。</p> <p>d○ 不安や恐怖感が強い場合は日常的に見慣れていたり、聞き慣れている、やり慣れていることから導入すると適応することができる。</p> <p><b>文献</b>：最新歯科衛生士教本 障害者歯科 89-90</p>	<p>▷keyword：障害者トレーニング</p>
215	<p>歯科用エックス線撮影の口内法における頭部の固定で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 正中矢状面を床面と垂直にする。</p> <p>b ヘッドレストの位置は配慮しない。</p> <p>c 上下顎の撮影では咬合平面と床面を水平にする。</p> <p>d フランクフルト平面を床面と平行にする。</p>	<p><b>解答</b>：a、d</p> <p>口内法撮影において患者の頭部を正しく固定することが、撮影時の角度を正確にするとともに撮影を容易にし、エックス線撮影を成功に導く。</p> <p>a○</p> <p>b× 後頭結節の下部にヘッドレストを位置づける。</p> <p>c× フランクフルト平面は口外法撮影で床面と平行にする場合がある。</p> <p>d○</p> <p><b>文献</b>：歯科放射線学 49-51 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 64-65</p>	<p>▷keyword：頭部の固定</p>
216	<p>放射線防護の三原則でないのはどれか。</p> <p>a 遮蔽</p> <p>b 温度</p> <p>c 距離</p> <p>d 時間</p>	<p><b>解答</b>：b</p> <p>放射線を扱う作業は、作業者の被曝を可能な限り低減することを原則とする。</p> <p>a○ 防護衣や防護衝立など線源との間に遮蔽物を設ける。</p> <p>b× 温度は特に関係ない。</p> <p>c○ 線源および患者からできるだけ離れる。</p> <p>d○ 高感度フィルムやデジタル撮影システムを用いて照射時間を短くする、失敗による再撮影を避けるなど、放射線を扱う時間を短くする。</p> <p><b>文献</b>：最新歯科衛生士教本 歯科放射線 19 ポイントチェック⑤ 124</p>	<p>▷keyword：放射線防護</p>
217	<p>経皮的動脈血酸素飽和度測定で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a マニキュアは落としてもらう。</p> <p>b 健康な若年成人で酸素飽和度は95%である。</p> <p>c 酸素飽和度計プローブの点灯を確認する。</p> <p>d 酸素飽和度計プローブの装着は基本的に第2指に行う。</p>	<p><b>解答</b>：a、c</p> <p>経皮的動脈血酸素飽和度とは、非侵襲的に動脈血中の酸化ヘモグロビンの割合を測定することで、測定機器としてパルスオキシメータを用いる。呼吸や循環の状態を推測することができる。</p> <p>a○</p> <p>b× 若年成人では97~98%、高齢者では94~95%程度が正常である。</p> <p>c○ 発光部が赤く点灯していることを確認する。</p> <p>d× 指はどの指でもよい。</p> <p><b>文献</b>：最新歯科衛生士教本 口腔外科学・歯科麻酔 162-166</p>	<p>▷keyword：経皮的動脈血酸素飽和度</p>

問題 B		解答・解説	
218	<p>ABO 式血液型（オモテ検査）試験で誤っているのはどれか。</p> <p>a オモテ検査の試薬には、抗 A 血清と抗 B 血清を使用する。</p> <p>b オモテ検査は被検赤血球の A、B 抗原の存在の有無を判定する検査である。</p> <p>c 抗 A 血清（+：凝集あり）、抗 B 血清（+：凝集あり）のときは O 型である。</p> <p>d 抗 A 血清（-：凝集なし）、抗 B 血清（+：凝集あり）のときは B 型である。</p>	<p><b>解答</b>：c</p> <p>ABO 式血液型試験は輸血や不適合妊娠時の検査に採用される。ABO 式血液型試験には被検赤血球の A、B 抗原の存在の有無を判定するオモテ検査と被検血清の抗 A 抗体、抗 B 抗体の存在の有無を判定するウラ検査がある。</p> <p>a○</p> <p>b○</p> <p>c× オモテ検査で抗 A 血清（+：凝集あり）、抗 B 血清（+：凝集あり）のときは AB 型である。</p> <p>d○</p> <p><b>文献</b>：臨床検査法 64-67</p>	<p>▷keyword：ABO 式血液型試験、オモテ検査、ウラ検査</p>
219	<p>一次救命処置はどれか。2つ選べ。</p> <p>a AED</p> <p>b 気管挿管</p> <p>c 薬剤の投与</p> <p>d 器具を用いない気道確保</p>	<p><b>解答</b>：a、d</p> <p>一次救命処置は一般市民が行うことのできる処置のことである。気道確保・人工呼吸・胸骨圧迫（心肺蘇生 CPR）自動体外式除細動器（AED）の使用、窒息に対する気道異物除去を総称して一次救命処置（BLS）という。二次救命処置は医療機関で行われる救命処置である。</p> <p>a○</p> <p>b× 二次救命処置である。</p> <p>c× 二次救命処置である。</p> <p>d○</p> <p><b>文献</b>：最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 193-199</p>	<p>▷keyword：一次救命処置</p>
220	<p>23 歳の女性。上顎右側歯肉の疼痛を主訴として来院した。診査の結果、上顎右側智歯周囲炎と診断され、抜歯することになった。局所麻酔下で上顎右側智歯の抜歯後、顔面が蒼白になり気分が悪いという。歯科衛生士の対応で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 身体を冷やす。</p> <p>b 脈拍を測定する。</p> <p>c 頭部を高くする。</p> <p>d 酸素吸入器を準備する。</p>	<p><b>解答</b>：b、d</p> <p>a× 血管迷走神経反射（神経性ショック）の治療として保温する。</p> <p>b○ 脈拍などバイタルサインを測定する。血管迷走神経反射（神経性ショック）の場合、徐脈の症状がみられる。</p> <p>c× 血管迷走神経反射（神経性ショック）による血圧低下で脳虚血となっている可能性が高いので、下肢を拳上する。</p> <p>d○ 血管迷走神経反射（神経性ショック）の治療として酸素吸入を行うための器材を準備する。</p> <p><b>文献</b>：歯科診療補助 291-293 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 190</p>	<p>▷keyword：神経性ショック</p>

科目別問題番号一覧表

	問題数	A	B
解剖学	8	問 1~4	問 111~114
生化学	3	問 5~6	問 115
生理学	7	問 7~9	問 116~119
病理学	5	問 10~12	問 120~121
微生物学	5	問 13~14	問 122~124
薬理学	5	問 15~17	問 125~126
口腔衛生学	15	問 18~24	問 127~134
衛生学・公衆衛生学	15	問 25~32	問 135~141
栄養学	7	問 33~35	問 142~145
歯科衛生士概論	3	問 36~37	問 146
歯科臨床概論	4	問 38~39	問 147~148
保存修復学	5	問 40~41	問 149~151
歯内療法学	5	問 42~44	問 152~153
歯周治療学	5	問 45~46	問 154~156
歯科補綴学	7	問 47~50	問 157~159
口腔外科学	7	問 51~53	問 160~163
歯科矯正学	7	問 54~57	問 164~166
小児歯科学	7	問 58~60	問 167~170
高齢者歯科学	5	問 61~63	問 171~172
障害者歯科学	5	問 64~65	問 173~175
歯科予防処置	30	問 66~80	問 176~190
歯科保健指導	30	問 81~95	問 191~205
歯科診療補助	30	問 96~110	問 206~220
計	220		

(出題数は当社予測による)